

平成9年度～

消防秋田

吉野 盛吉 5部 3-23 会部
松野 隆二 5部 3-23 会部
初代会費(含む) 1部
定価 1部 4丁目 1部
秋田県消防協会
〒990-0001 秋田県秋田市中通4丁目3番23号
電話 0188-52-3791
FAX 0188-34-2706
郵便番号 010
秋田県山王町丁目5-29
株式会社 松原印刷社
電話 0188-62-8780

平成8年度 消防功労者表彰式 三月十七日 秋田県正庁



消防庁長官表彰

◎表彰旗(1団)
小坂町消防団
◎功労章(2名)
大雄村消防団

秋田県知事表彰

◎優良消防機関(1表彰旗1団)
天王町消防団
◎功労章(2名)
鷹巣町消防団
湯沢市消防団

平成八年年度消防功労者表彰式は、三月十七日午後二時から県正庁において、来賓・受賞者など多数参列のもとに厳粛に行われた。この表彰式は、優良消防団・年間無火災町村の知事表彰をはじめ去る二月十四日東京虎ノ門ニッシーホールにおいて授与された日本消防協会会長表彰・また、三月五日に同所で授与された優良消防功労者表彰などの伝達が同時に行われた。また、秋田県消防協会会長から、無火災消防団に表彰状及び第十五回全国消防操法大会で全国優勝を達成した仙南村消防団に対して特別表彰が贈呈された。晴れの受賞に浴した消防機関および消防関係者は次のとおりである。

- #### ◎永年勤続功労章(57名)
- 秋田市消防本部 消防正監 細部 勲
 - 鹿角広域行政組合消防本部 消防司令 星川 俊一
 - 鹿角広域行政組合消防本部 消防司令 和田 眞
 - 大館周辺広域市町村圏組合消防本部 消防司令 奥村 秀夫
 - 能代地区消防一部事務組合消防本部 消防司令 梶田 務
 - 矢島地区消防組合消防本部 消防監 佐藤 昭
 - 大曲仙北広域市町村圏組合消防本部 消防司令 仙北 伸一
 - 横手平鹿広域市町村圏組合消防本部 消防司令 佐々木慎吾
 - 横手平鹿広域市町村圏組合消防本部 消防司令 山中 真勇
 - 湯沢雄勝広域市町村圏組合消防本部 消防監 柴田 勝朗
 - 秋田市消防本部 分団長 三浦 利男
 - 秋田市消防本部 分団長 高橋 佐久男
 - 鹿角市消防団 分団長 土館 大次
 - 大館市消防団 分団長 太田 豊
 - 能代市消防団 分団長 佐藤 隆一
 - 能代市消防団 分団長 鈴木 一
 - 男鹿市消防団 分団長 高橋 武
 - 男鹿市消防団 分団長 鈴木 武
 - 本荘市消防団 分団長 佐々木嘉明
 - 本荘市消防団 分団長 須田 正
 - 角館町消防団 分団長 高橋 宗一
 - 横手市消防団 分団長 藤井 一郎
 - 湯沢市消防団 分団長 越後谷 弘
 - 湯沢市消防団 分団長 遠藤 忠一
 - 鷹巣町消防団 分団長 村上 義直
 - 比内町消防団 分団長 菅原 悟
 - 森吉町消防団 分団長 柴田 豊吉
 - 阿仁町消防団 分団長 佐藤 榮
 - 田代町消防団 分団長 関 勇一
 - 田代町消防団 分団長 高杉 幹郎
 - 上小阿仁村消防団 分団長 武石 鐵朗
 - 琴丘町消防団 副団長 伊藤 壽悦
 - 二ツ井町消防団 分団長 安部 市郎
 - 藤里町消防団 分団長 齋藤 守一
 - 八竜町消防団 分団長 三浦 甚一郎
 - 秋田市消防本部 副団長 藤田 剛太郎
 - 井川町消防団 副団長 三浦 善美雄
 - 河辺町消防団 副団長 熊谷 善一
 - 雄和町消防団 副団長 鳥海 雄一
 - 岩城町消防団 分団長 今野 哲雄
 - 大内町消防団 副団長 佐々木 兼
 - 神岡町消防団 副団長 今野 昇
 - 西仙北町消防団 副団長 小山田康造
 - 角館町消防団 副団長 菅原 清康
 - 角館町消防団 副団長 菅原 清康

平成九年度全国統一防火標語

つけた火は
ちゃんと消すまで
あなたの火”

- #### ◎表彰旗(1団)
- 田代町消防団
- #### ◎功労章(2名)
- 秋田市消防本部 消防司令 越後屋達夫
鹿角広域行政組合消防本部 消防司令 大里 勲
大曲仙北広域市町村圏組合消防本部 消防正監 山崎 堅治
能代市消防団 分団長 鈴木 一
大館市消防団 副団長 小坂 正倫
本荘市消防団 分団長 渡辺 侃
湯沢市消防団 分団長 近藤 義太郎
大曲市消防団
- #### ◎表彰旗(1団)
- 田代町消防団
- #### ◎功労章(3名)
- 琴丘町消防団 副団長 伊藤 祐弘
東由利町消防団 副団長 佐藤 良秋
田沢湖町消防団 副団長 小瀧 一二
飯田川町消防団 副団長 周悦
大瀧村消防団 分団長 戸田 達雄
本荘市消防団 分団長 生駒 重孝
本荘市消防団 副団長 遠藤 金夫
本荘市消防団 副団長 大場 孝
本荘市消防団 副団長 大場 孝
男鹿市消防団 分団長 柳原 幸一
男鹿市消防団 分団長 桐生忠次郎
湯沢市消防団 分団長 越後谷 弘
湯沢市消防団 副団長 波谷 隆
大曲市消防団 分団長 田中十九也



日本消防協会会長表彰

分団長 渡邊 廣作
田代町消防団 副団長 大山 隆男
協和町消防団 副団長 鈴木 正雄
千知町消防団 分団長 高橋 清
南外村消防団 副団長 佐藤 興市
西木村消防団 分団長 小林伍市郎
増田町消防団 分団長 飛澤 健助
稲川町消防団 副団長 小野 金一
雄勝町消防団 分団長 鈴木 清春
羽後町消防団 分団長 和賀 正治

トーチポンプ 総合防災設備センター
森田自動車ポンプ 代理店
秋田県 秋田

株式会社 高義商会

トーチポンプ 小型動力ポンプ
森田自動車ポンプ 各種
ジェットホース 各種
消防被服 各種
消火器 各種
防火報知器 各種

(営業種目)

〒012-01 本社 秋田県稲川町 電話(0183)(42)2125
〒019-05 十文字町本町 電話(0182)(42)0032

▲一般のお客様

1人室(洗面所、トイレ付)	¥ 3,500
2人室(バス、トイレ付)	¥ 7,000

▲会員の方

1人室(洗面所、トイレ付)	¥ 3,200
2人室(バス、トイレ付)	¥ 6,400

ホテル あきた

秋田市中通4丁目3の23
(秋田県消防会館内)電話32局4111

株式会社タカギ

秋田県横手市寿町2番9号
TEL (0182)(32)3880

(営業種目)

日本機械自動車ポンプ | キンバイホーム
トーチポンプ | シバウラポンプ
各種消防機械器具 | 各種消火器
消防設備保守点検

消防職員意見発表

秋田県大会

消防職員意見発表秋田県大会は、二月二十五日、秋田市シャインラザ平安閣秋田において開催され、各消防本部から選抜された十六名の消防職員からそれぞれ発表があり、審査の結果、最優秀賞に湖東地区消防本部消防副団長斎藤英範君、優秀賞に秋田市消防本部消防副団長佐藤貞君の両君が選ばれた。

また、最優秀賞の斎藤英範君は、四月二十四日の新潟県豊浦町で開催される東北大会に秋田県代表として出場することになった。

最優秀賞



湖東地区消防本部 消防副団長 斎藤英範

「子供たちへの希望」

私はこの数年間、消防署の予防係として勤務してきました。消防署の仕事と、とくに言ってもさまざまです。災害時の出動や日頃の訓練はもちろんのこと、各事業所への立入検査や消防法などの法律の学習、加えて日々高度化する救急医療への対応・研究と、数え上げればきりがありません。そんな多種多様な仕事

のひとつに、予防広報という分野があります。広報の主な目的は、防火意識の普及啓蒙です。すべての年齢層を対象にする訳ですが、中でも重要なのは、「子供たち」に防火の大切さを学んでもらうことです。子供たちは、防火の大切さを理解し親しんでもらうのに有効なだけでなく、火の怖さや正しい使

- (オキチのつづき)
- 鹿角市消防団 分団長 石木田裕一郎
 - 小坂町消防団 分団長 成田 俊昭
 - 鷹巣町消防団 副団長 清水 修智
 - 比内町消防団 副分団長 野呂 嘉一
 - 田代町消防団 副分団長 田村 政一
 - 合川町消防団 分団長 斎藤 祐一
 - 藤里町消防団 副分団長 佐藤太五門
 - 昭和町消防団 分団長 菅原 正美
 - 天王町消防団 副分団長 石井 哲男
 - 若美町消防団 分団長 石井 正敏
 - 井川町消防団 副分団長 中山金四郎
 - 河辺町消防団 分団長 長谷川精二
 - 河辺町消防団 副分団長 船木 善信
 - 雄和町消防団 副分団長 佐藤 敏夫
 - 岩城町消防団 分団長 今野 哲雄
 - 大内町消防団 分団長 佐藤良一郎
 - 大内町消防団 副分団長 伊藤 啓司
 - 神岡町消防団 分団長 佐々木義雄
 - 角館町消防団 分団長 佐々木義雄
 - 仙北町消防団 分団長 茂木伊一郎
 - 仙北町消防団 副分団長 大川 丈夫
 - 西木村消防団 副分団長 上杉次郎
 - 仙南村消防団 分団長 伊藤 福章
 - 増田町消防団 分団長 高橋 耕治
 - 平鹿町消防団 分団長 佐藤 義昭
 - 大森町消防団 分団長 平野 恒夫
 - 十文字町消防団 副分団長 高橋 和一
 - 山内村消防団 分団長 清水川平左衛門
 - 大雄村消防団 副分団長 照井 鉄郎
 - 稲川町消防団 分団長 後藤 勉
 - 雄勝町消防団 副分団長 佐藤 幸雄
 - 羽後町消防団 分団長 藤原 健三
 - 東成瀬村消防団 副分団長 佐々木康吉
 - 皆瀬村消防団 分団長 小南 弘一
 - ◎優良婦人消防隊
 - 若美町小深見婦人消防隊
 - ◎優良婦人消防隊
 - 大瀧村婦人消防隊
 - 菅生シホ子
 - ◎特別表彰(1団)
 - 増田町消防団
 - 仙南村消防団

秋田県消防協会会長表彰

- ◎平成八年優良消防機関 (5団)
- 阿仁町消防団
 - 井川町消防団
 - 神岡町消防団
 - 西木村消防団
 - 増田町消防団
 - 仙南村消防団

か。それはどんな形がベストなのか。こうしていつしか、人形を使った腹話術というアイデアが私の頭に芽生えていたのです。しかし、まだ実現するには至らず、機会をうかがいながら日々を過ごしていました。そんなある日、私は上司からひとつの指示を受けました。内容は「予防広報に関する新しい事業を考えること」でした。ついに待ち焦がれていた時が来たのです。早速自分の考えを打ち明け、ゴーサインが出てから、早急に進めようとした。心強い汗と満足感が残り、「やっつて良かった。」そう思った瞬間でした。

これは私にとって手探りの挑戦でした。何を話せばいいのか。人形のデザインや名前は何にする。そんなことを考えていた矢先で、平成七年一月十七日、あの悲劇の阪神淡路大震災が起こったのです。テレビや新聞で悲惨な状況を目にした私は悲しい気持ちになりました。そして、被災者の方々に想いをこめて「希望」という意味を込めて「キボちゃん」と人形に名づけたのです。こうして生まれたキボちゃんに、子供たちが分かってほしい。言葉を選びながら少しずつ台本を作り、喉が乾いた程の練習を重ね、いよいよ試みの始まりです。

あなたです山を守るも火をだすも 山火事予防運動始まる

をするのは、大人であり消防員である我々の役目ではないでしょうか。私は、子供たちと一緒に山を守るも火をだすも、山火事予防運動が始まる。

目的
この運動は、山火事が多発する春期において、県民一人一人に山火事予防思想の普及を図るとともに、予防対策を強化して森林資源並びに自然環境の保全に努めることを目的とする。

実施期間
平成九年四月一日(火)から五月三十一日(土)までの二ヵ月間とする。

実施の対象
山火事予防について地域住民や森林所有者の意識の高揚を図るが、特に次の人々に対して重点的に普及指導する。

- 小・中学校の児童生
- 山菜採り・行楽等の入林者
- 森林内の作業員
- 重点推進事項

共同して山火事予防運動を推進する。

平成九年度 消防学校教育訓練計画

秋田県消防学校の平成九年度教育訓練計画が決定し、二月中旬各市町村や消防本部等関係機関に通知した。

これによると消防職員については、本年度は警防課程と予防課程を隔年実施として、本年度は警防課程を実施する。昨年中止した危険物課程を国の教育基準である七十年間での実施、また従来から幹部教育は、その名称を初級幹部科、中級幹部科に改め、その内容の充実を図る。救急救命士養成所への入所予定者を対象とした救急特別講習は本年度も継続実施するほかは昨年と同様である。

また、消防団員に関する教育課程は、普通教育・幹部教育・一日入校・日消指

平成9年度秋田県消防学校教育訓練計画

教 科 (課 程)	教育実施期間	
	日 数	時 期
初 任 教 育	186	4. 7 ~ 10. 9
消 防 員 専 科 教 育	警 防 科	警 防 課 程 12 10.20 ~ 10.31
		無 線 通 信 課 程 3 6. 4 ~ 6. 6
	予 防 科	火 災 調 査 課 程 12 1.26 ~ 2. 6
		危 険 物 課 程 12 2.16 ~ 2.27
	救 急 科	救 急 標 準 課 程 51 1.20 ~ 3.11
		救 急 II 課 程 24 11.25 ~ 12.18
救 助 科	30 7. 9 ~ 8. 7	
幹 部 教 育	初 級 幹 部 科	3 11.11 ~ 11.13
	中 級 幹 部 科	3 1.12 ~ 1.14
特 別 教 育	は し こ 車 運 用 講 習	4 6.17 ~ 6.20
	消 防 操 法 指 導 員 講 習	2 5.13 ~ 5.14
	婦 人 操 法 指 導 員 講 習	1 6.24
	救 急 特 別 講 習	5 12. 8 ~ 12.12
消 防 団 員	普 通 教 育	3 12. 3 ~ 12. 5
	幹 部 教 育	3 3. 4 ~ 3. 6
	一 日 入 校 教 育	20
日 消 指 導 員 教 育	3 11.12 ~ 11.14	
合 計	377	

株式会社 協立 株式会社 能代消防センター

森田ポンプ ラビットポンプ
桜ホース・ソフト吸管 消防被服一式
各種消火器 消防器機一式

能代市栄町12の3 〒016
TEL (0185)(52)6361
(52)6494

地域の防災、災害対策に貢献!

消 防 設 備
ポンプ自動車 火災報知器
小型ポンプ スプリンクラー
ホース 消火器

猿田興業株式会社

秋田市山王六丁目10番9号 TEL0188 (63) 1551(代)
猿田興業ビル7F FAX0188 (24) 3651

新消防長紹介

秋田市消防本部消防長
消防正監 高橋 弘



(たかはし・ひろし)

昭和三十三年十月十四日生
まれ五十八才。昭和三十三年
東京消防庁消防員。昭和三十
二年秋田消防本部消防員。昭
和三十八年十月十日秋田市
消防本部消防士。本部経理
係長。本部警防課長。平成
四年四月本部次長兼警防課
長。五年四月次長兼警防課
長。七年四月次長兼秋田消防
防署長。本年四月一日付け
で消防長に就任した。

(泉清消防長会長、県消防協
会理事、県消防学校校友会
長)

新団長紹介

大曲市消防団団長
伊藤 祐 弘



(いとう・ゆうひこ)

昭和二年五月五日生まれ七
十才。昭和二十四年十月二
十日入団。班長。部長。副
分団長。分団長を経て、平
成五年一月二十五日副団
長。本年四月一日付けで団
長に就任した。(農業)

南秋田郡八郎潟町消防団長
村井 昇



(むらい・のぼる)

昭和十七年三月一日生まれ
五十五才。昭和三十九年十

消防監 大里 勲



(おおさと・いさお)

昭和十四年十一月十一日生
まれ五十七才。昭和三十三年
三月七日花輪町消防員。昭
和三十年本部警防係長。予防係
長。昭和六十一年四月十日
分署長。平成元年四月消防
本部次長兼消防署長。平成
六年六月広域消防本部次長
兼消防署長。本年四月一日
付けで消防長に就任した。



(さと・ひろし)

二ツ井地区消防隊消防長
消防監 佐藤 弘 志



(さとう・ひろし)

一月十四日入団。班長。副
分団長を経て、平成七年四月一日消防本部分
団長。本年四月一日付けで団
長に就任した。(農業)

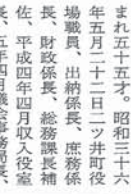
南秋田郡飯田町消防団長
菊地 喜美雄



(きくち・きみお)

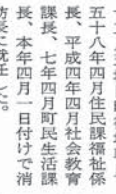
昭和三年二月二十九日生ま
れ六十九才。昭和十七年十
二月十七日入団。班長。部
長。副分団長。分団長を経て、
昭和六十二年一月一日
副団長。本年四月一日付け
で団長に就任した。(農業)

消防監 八柳 博



(やちやなぎ・ひろし)

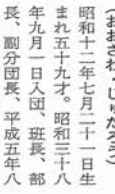
昭和十三年一月七日生ま
れ五十九才。昭和二十七年
十二月五日町役場職員。五
十八年四月住民生活課係
長。平成四年四月社会教育
課長。本年四月一日付けで消
防長に就任した。



(やちやなぎ・ひろし)

昭和十一年五月二十二日生
まれ六十才。昭和四十一年
一月一日入団。班長。部長
副分団長を経て、平成四年
四月一日第一分団分団長。
本年四月一日付けで団長に
就任した。(農業、町議会議
員)

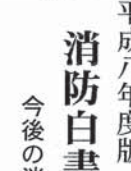
仙北郡田沢湖町消防団長
大澤 壽太郎



(おおさわ・じゅたろう)

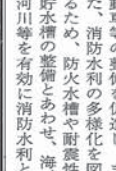
昭和十二年七月二十一日生
まれ五十九才。昭和三十
八年九月一日入団。班長。部
長。副分団長。平成五年八
月十二日分団長。本年四月
一日付けで団長に就任した。
(農業)

平鹿郡雄物川町消防団長
佐藤 蔵吉



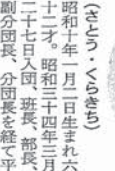
(さとう・くらよし)

昭和十年一月二日生まれ六
十二才。昭和三十三年三月
二十七日入団。班長。部長。
副分団長。分団長を経て平
成八年四月一日副団長。本
年四月一日付けで団長に就
任した。(農業)



(さとう・くらよし)

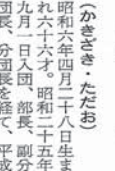
平鹿郡十文字町消防団長
柿崎 忠夫



(かきまき・ただお)

昭和六年四月二十日生ま
れ六十六才。昭和二十五年
九月一日入団。部長。副分
団長。分団長を経て、平成
元年四月一日副団長。本年
四月一日付けで団長に就任
した。(農業)

仙北郡六郷町消防団長
永井 久雄



(ながい・ひさお)

昭和十一年五月二十二日生
まれ六十才。昭和四十一年
一月一日入団。班長。部長
副分団長を経て、平成四年
四月一日第一分団分団長。
本年四月一日付けで団長に
就任した。(農業、町議会議
員)

平成八年度版 消防白書の概要(2)

今後の消防防災行政の方向

(3) 消防力の充実強化
消防の施設及び設備につ
いては、近年複雑多様化す
る各種災害や阪神・淡路大
地震のような大規模災害に
対応し、効果的な消防活動
を確保するため、より一層
の充実を図る必要がある。
具体的には、建築物の高
層化、危険物の増加、救急
業務の高度化等に対応し、
はしご付消防ポンプ自動車
化学消防ポンプ自動車、ヘ
リコプター、高規格救急自
動車等の整備を促進し、ま
た、消防水利の多様化を図
るため、防火水槽や耐震性
貯水槽の整備とあわせ、海
河川等が有効に活用され、

(4) 消防団の活性化
地域における安全を確保
するためには、「自分たちの
地域は自分たちで守る」と
いう地域連帯の精神に基づ
き、防災体制を確立するこ
とが極めて重要である。し
かしながら、都市化の進展
国民意識の変化等により、
地域の連帯意識の希薄化
住民の防災意識の低下等
の傾向がみられる。このため
消防団の活性化をはじめ、
自治住民、民間事業所等
の自主防災活動の活性化に
より、地域ぐるみの防災体制
の確立を図る必要がある。
消防団は、常備消防と
消防団は、常備消防と
消防団は、常備消防と
消防団は、常備消防と

(5) 救急・救助体制の充実強化
救急業務については、プ
レホシタル・ケアの充実
による傷病者の救命効果の
向上を図るとともに、災害
時における救急救助活動に
ついての地域住民との連携
体制についても検討する必
要がある。さらに、医師等
が災害発生現場において消
防機関の救助隊・救急隊等
と連携して人命救助活動等
を行う体制を確立する必要
がある。

危険物取扱者試験準備講習会の案内

1. 講習日・会場			
乙 4	平成9年	6月16日(月)~17日(火)	本荘市
	"	6月19日(木)~20日(金)	湯沢市
	"	6月26日(木)~27日(金)	大館市
	"	7月2日(水)~3日(木)	大曲市
	"	7月8日(火)~9日(水)	能代市
	"	7月16日(水)~17日(木)	秋田市
丙種	平成9年	7月6日(日)	秋田市
2. 講習会受付期間 平成9年5月20日(火)~30日(金)			
3. 案内・申込書 社団法人秋田県危険物安全協会連合会の他、各消防本部にある各地区危険物安全協会に用意してあります。			
4. 受講料 (テキストを含む)			
乙種第4類	13,500円 (会員は8,500円)		
丙種	8,000円		
5. 準備講習会問い合わせ先 社団法人 秋田県危険物安全協会連合会 〒010 秋田市中通4丁目3-23秋田県消防会館内 TEL 0188-36-3236 FAX 0188-36-3235			

株式会社タカギ

秋田県横手市寿町2番9号
TEL (0182) (32) 3880

(営業種目)

日本機械自動車ポンプ
ターハツポンプ
各種消防機械器具
消防設備保守点検

キンバイホース
シパウラポンプ
各種消火器

ホテルあきた

秋田市中通4丁目3の23
(秋田県消防会館内) 電話32局4111

▲一般のお客様

1人室 (洗面所、トイレ付)	¥3,500
2人室 (バス、トイレ付)	¥7,000

▲会員の方

1人室 (洗面所、トイレ付)	¥3,200
2人室 (バス、トイレ付)	¥6,400

森田 ポンプ
桜ホース・ソフト吸管
各種 消火器

ラビットポンプ
消防被服一式
消防機器一式

立 能代消防センター

株式会社 協 株式会社

能代市栄町12の3 〒016
TEL (0185) (52) 6361
(52) 6494

消防秋田

社 長 初代会長 松野 豊 山
 定 価 1部 5円
 (購読料は年会費に含む)
 秋田市中通4丁目3-23
 発行人 秋田県消防協会
 会 社 秋田県 秋田 康二部
 電話 0188-32-3791
 FAX 0188-34-2706
 郵便番号 010
 印刷 秋田山王7丁目5-29
 株式会社 松原印刷社
 電話 0188-62-8760

平成9年度 秋田県消防協会代議員会開催 柴田会長再選、新年度事業計画予算決定

平成9年度の秋田県消防協会代議員会が五月二十八日午後一時三十分から秋田市のキャッスルホテルにおいて代議員及び来賓と約九十名が出席して開催された。



また、監査報告は監事の鷹巣町消防団長今川清太郎氏が行った。

◎予算の部
 一、平成9年度事業計画の概算額案について
 二、平成9年度一般会計歳入歳出予算案について
 三、平成9年度消防会館特別会計収支決算承認について

◎役員改選について
 各支部から役員選挙委員一名を議長が指名した。選挙委員が別室において慎重に選挙し、その結果を選挙委員長の仁賀保地区消防団

長板垣金男氏から次のとおり発表があり、満場一致で役員を選出した。
 会長 大森町消防団長 柴田康二(再)
 副会長 大館市消防団長 進(再)
 監事 山本町消防団長 信太 佐治夫(新)
 五城目町消防団長 伊藤 藤義(新)
 西木村消防団長 小松清記(新)
 ◎協議(報告)事項
 一、第五十回秋田県消防大会について
 二、自治体消防五周年記念事業について
 三、第四回女性消防団員活性化上田会について
 四、消防互助年金の加入推進について
 閉会宣言をもって平成9年度代議員会は終了した。

平成9年度全国統一防火標語
 つけた火は
 ちゃんと消すまで
 あなたの火

秋田市消防団長 長谷部 周 治 再
 湯沢市消防団長 奥 山 利 八 再
 監 事 山本町消防団長 信太 佐治夫(新)
 五城目町消防団長 伊藤 藤義(新)
 西木村消防団長 小松清記(新)

平成8年度各会計収支決算額一覧

会 計 名	歳入金額	歳出金額	差引金額	備 考
一 般 会 計	22,676,567	22,227,333	449,234	過年度へ繰
消防会館特別会計	46,564,407	45,653,548	910,859	〃
特別会計震災互助会	11,427,034	11,035,661	391,373	共済積立金繰
特別会計震災互助会 共済積立金	113,421,094	3,500,000	109,921,094	〃

平成9年度各会計予算額一覧

会 計 名	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	備 考
一 般 会 計	21,565,734	22,603,181	△ 1,037,447	〃
消防会館特別会計	42,606,859	42,785,856	△ 178,997	〃
特別会計震災互助会	9,330,000	11,824,000	△ 2,494,000	〃

奥山利八副会長が閉会を宣言した後、柴田康二副会長が挨拶し、続いて秋田県知事寺田典城氏並びに秋田県議会福祉環境委員長佐藤健一郎氏から祝辞があり、恒例により柴田会長が議長となり、議事録署名員に比内町消防団長高松長夫氏と平鹿町消防団長山田昌氏を指名した後、各議案を審議した。



五、平成8年度特別会計震災互助会共済積立金歳入歳出決算承認について

六、補正予算の委任案について
 七、暫定予算の委任案について
 八、年度内一時借入案に

平成9年度消防協会事業計画(案)

事 業 項 目	実 施 内 容	実 施 時 期
1. 会 議	次の会議を開催し、会の進展をはかる。 1 正副会長会議 2 役員会 3 代議員会 4 震災互助会審議委員会 5 支部事務担当者会議	時 間 平 年 4 月 28 日 平 成 9 年 5 月 18 日 平 成 9 年 6 月
2. 表 彰	1. 次により団体及び個人を表彰する。 精勤、監視、功労、顕功の各表彰 2. 現場功労表彰、協力者表彰 3. 優良消防機関 2. 日本消防協会長表彰の申請及び伝達 3. 無火災消防団の表彰	平 成 10 年 1 月 間 平 成 10 年 3 月
3. 甲 斐 見 舞	1. 規定による次の見舞金を贈呈する。 1 甲斐見舞(甲斐救済金) 2 菊い見舞() 3 震災見舞(震災互助会) 2. 殉職消防職、団員の慰霊祭を執行する。	年 間 平 成 9 年 9 月
4. 無火災県民運動の推 進	1. 新聞「消防秋田」毎月1回発行する。(3,400部) 2. 次により一般県民の防火思想の普及向上をはかる。 1 火災予防運動の推進 2 防火ポスターの配布 3 防火フィルムの貸出 4 防火作品(ポスター)の募集 5 防火弁論大会の開催助成 6 防火座談会の開催助成 7 地域防火協議会の開催助成 8 火災予防団体の指導育成	毎 年 月 間
5. 教 養 研 修	次の研修を実施し、知識技術の向上をはかる。 1 消防団員の教養研修 2 消防団員指導員研修(日本消防協会委託)	年 間 平 成 9 年 11 月 12 日 - 14 日
6. 秋 田 県 消 防 大 会	消防の士気の高揚と消防施策の研修及び消防体制の強化をはかるため、大館市において第50回秋田県消防大会を開催する。	平 成 9 年 7 月 3 日
7. 秋 田 県 消 防 操 法 大 会 及 び 自 治 体 消 防 50 周 年 記 念 事 業	消防団員の士気の高揚と消防規律、技術の練磨向上をはかるため、各支部操法大会・秋田県消防操法大会及び自治体消防50周年記念事業を開催する。	平 成 9 年 9 月 13 日
8. 福 利 厚 生 事 業 協 力	日本消防協会の福利厚生事業に協力する。 1 消防団員福祉共済制度の推進 2 全日本消防人火災共済会への加入促進 3 消防互助年金制度への加入を消防団員の福利厚生の増進のため促進する 4 婦人消防隊員福祉制度の推進	年 間

森田ポンプ ラビットポンプ
 桜ホース・ソフト吸管 消防被服一式
 各種消火器 消防機器一式

株式会社 協立
 株式会社 能代消防センター

能代市栄町12の3 〒016
 電 (0185)(52)6361
 (52)6494

地域の防災、災害対策に貢献!

消 防 設 備
 ポンプ自動車 火災報知器
 小型ポンプ スプリンクラー
 ホース 消火器

猿田興業株式会社
 秋田市山王六丁目10番9号 TEL0188 (63) 1551代
 猿田興業ビル7F FAX0188 (24) 3651

トーハツ消防ポンプ
 森田自動車ポンプ
 消防被服全般
 秋田県代理店

総合防災設備センター

株式会社 高義商会

(営業種目)
 トーハツ小型動力ポンプ
 森田自動車ポンプ
 ジェットホース
 消防被服全般
 火災報知器各種
 消火器各種

〒012-01 本社 秋田県稲川町 Ⅲ(0183) (42)2125
 〒019-05 十文字町本町 Ⅲ(0182) (42)0032

消防秋田

発行 初代会長 松野 善吉
 定価 1部 5円
 (購読料は年会費に含む)
 秋田市中通4丁目3-23
 発行人 秋田県消防協会
 会長 柴田 康二
 電話 0188-32-3791
 FAX 0188-34-2706
 郵便番号 010
 印刷 秋田市山王7丁目5-29
 株式会社 松原印刷社
 電話 0188-62-8760

消防団員の公務災害補償及び退職報償金の引き上げ

非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の一部を改正する政令及び消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律施行令の一部を改正する政令が、平成九年四月一日に公布、施行され、損害補償の報償基準、葬祭補償の額の引き上げ及び非常勤消防団員の退職報償金の支給額が引き上げられました。

(一) 消防作業従事者、救急業務協力者及び水防従事者に係る補償基準額の最高額を一四、三〇〇円に、最定額を八、九〇〇円に引き上げました。

(ウ) 一般職の職員の給与等に関する法律の一部改正に伴い、扶養加算対象となる扶養親族のうち満十五歳に達する日後の四月日から満二十二歳に達する日以後の最初の三月三十一日までの間にある子に係る扶養加算額を一人につき〇〇〇円に引き上げました。

1、改正の趣旨
 非常勤消防団員等に対する損害補償の充実を図るため、補償基準額及び葬祭補償の額を引き上げること。

2、改正の内容
 (1) 補償基準額の引上げ
 (ア) 非常勤消防団員及び非常勤水防団員に係る損害補償額を次のように引き上げたこと。

階級	勤務年数	10年以上	10年未満
団長・副団長	10年以上	14,300	12,500
	10年未満	(13,300)	(12,400)
分団長・副分団長	10年以上	12,500	10,700
	10年未満	(11,500)	(10,600)
部長・班長・班員	10年以上	10,700	8,900
	10年未満	(9,700)	(8,800)

() は改正前の額である

介護補償の額を次のように引き上げたこと。

区分	常時介護	随時介護
他人(介護)	105,980 (105,080)	52,990 (52,540)
家族(介護) (最低保障)	57,550 (57,050)	28,780 (28,530)

3、適用関係
 上記の措置は、平成九年四月一日以後に支給すべき事由が生じた損害補償並びに同日以前に支給すべき事由が生じた損害補償年金額及び遺族補償年金額で同日以後の期間について支給すべきものについて適用し、その他の損害補償については、なお従前の例によること。

1、改正の趣旨
 非常勤消防団員の処遇改善を図るため、消防団員等公務災害補償等共済基金又は指定法人が市町村に支払う消防団員退職報償金の支払額を引き上げること。

2、改正の内容
 ○退職報償金支払額の引上げ
 非常勤消防団員退職報償金の支払額を次のように引き上げたこと。(別表)

階級	勤務年数					
	5年以上	10年以上	15年以上	20年以上	25年以上	30年以上
団長	165 (160)	270 (265)	385 (380)	520 (515)	705 (700)	900 (890)
副団長	155 (150)	255 (250)	355 (350)	460 (455)	635 (630)	830 (820)
分団長	145 (140)	240 (235)	335 (330)	435 (430)	585 (580)	770 (765)
副分団長	140 (135)	225 (220)	310 (305)	400 (395)	550 (545)	735 (730)
部長・班長	130 (125)	205 (200)	280 (275)	360 (355)	480 (485)	660 (655)
団員	120 (115)	190 (185)	260 (255)	335 (330)	445 (440)	615 (610)

平成9年4月1日以後に退職した者に適用。
 () 内は改正前の額である。

1、改正の趣旨
 非常勤消防団員の処遇改善を図るため、消防団員等公務災害補償等共済基金又は指定法人が市町村に支払う消防団員退職報償金の支払額を引き上げること。

2、改正の内容
 ○退職報償金支払額の引上げ
 非常勤消防団員退職報償金の支払額を次のように引き上げたこと。(別表)

平成9年度全国統一防火標語
 づけた火は
 ちゃんと消すまで
 あなたの火

東北地区消防連絡協議会 新潟市で開催

平成九年度東北地区消防連絡協議会が六月十二日新潟県新潟市オーケラホテル新潟で開催された。

本県から柴田会長をはじめ奥山、長谷部、蒔苗副会長、県消防防災課課長、県消防事務局長等七名が出席した。

当会は午後二時二十分からは、各県協議会長、事務局長会議が開かれ、各県提出課題の調整及び平成十年度開催県について協議した。

次いで午後三時から各県協議会関係者、来賓など約一九〇名が出席して協議会にはいって、

御意に黙とうを捧げた後川島新潟消防協会長職務代行のあいさつに始まり、日本消防協会、新潟県、日本消防協会、新潟市、の各方から激励をこめた祝辞が述べられ、議長に開催県消防協会長(職務代行)を選出して、議事に入り

一、前年度決議事項の処理報告について(青森県)

二、各県提出課題について
 1) 消防員として市町村職員の入団促進について(若手県)
 2) 全国婦人消防隊大会の隔年開催について(宮城県)
 3) 消防団員の処遇改善に係る地方交付税の引き上げについて(新潟県)
 4) 消防団の施設、装備の充実に係る国庫補助率の引き上げについて(新潟県)

三、消防団の施設、装備の充実に係る国庫補助率の引き上げについて(新潟県)
 提議があり、満場一致によりこれを採択し、関係機関に早期実現を要する(新潟県)

次に、平成十年度開催県を山形県とすることに決定したのち、宣言及び決議文を採択し、続いて、研修に移り、糸魚川広域行政組合「浦原沢」古流災害の記録について一発表があつて協議会を終了した。

自治体消防50周年記念互助年金特別キャンペーン
 全消防団で119作戦

消防互助年金事業団では、平成九年度消防互助年金加入促進の一環として、自治体消防50周年加入促進特別キャンペーン「119作戦」を行ってまいります。

これは、消防団長さんや消防関係者との協力をお願いして、消防互助年金の加入者、

・町村の消防団は一名以上の加入
 ・市の消防団は九名以上の加入

このことと、年間一万人以上の加入者を実現しようというキャンペーンです。

平成(一)年三月七日、自治体消防は五〇周年を迎えます。これを記念して、自治体消防協会で、自治体消防が発足して半世紀となる平成(一)年三月七日に記念式典をとり行うほか、北海道から九州まで各ブロックごとにシンポジウム、平成(一)年六月四日から七日まで東京・有明の東京ビッグサイト・国際展示場で「国

際消防防災展98 in 東京」を開催するなど盛大な記念行事が行われます。

消防互助年金事業団でも、この自治体消防50周年を記念して、加入促進特別キャンペーン「119作戦」を展開することで、加入者年間一万人の実現を図ろうというものです。期間中に加入された方全員に、消防互助年金事業団から特製の「自治体消防50周年記念テレホンカード」を送りたいと思います。

(3) 途中解約されたも掛金以上が支払われます。

(4) 六〇歳未満の消防団員であれば、加入できます。

(5) 消防団を退団しても継続加入できます。

(6) 掛金は、日本消防協会と企業年金契約を結んだ第一生命保険相互会社が安全有利に運用してまいります。

以上のように他の年金にはない、真に消防団員のための年金としてあるべき姿を模索して生まれた制度です。

自治体消防50周年記念加入促進特別キャンペーン「119作戦」では、消防団長さんや消防団事務担当者などに全面的な協力をお願いして推進いたします。この加入促進キャンペーン「119作戦」が成功裏に終わることができまよう、御支援を期待しております。

【算定根拠】
 1. 改正後の額は、概ね改正前の額に平成8年度の国家公務員一般職の職員給与改定率(0.95%)を乗算して引上げが行われたものである。
 2. 「団長30年以上」及び「副団長30年以上」の支払額については各々10千円のアップ、他の支払額については一律5千円のアップで、平均引き上げ率は1.95%となっている。

自治体消防50周年

消防互助年金加入促進特別キャンペーン

119作戦

期間中新規加入者1万名の実現を!!

1 → 村の消防団は1名以上の加入
 1 → 町の消防団は1名以上の加入
 9 → 市の消防団は9名以上の加入

期間中の参加団体の加入促進方法

- 加入申請はいつでも受け付けます。
- 加入者が保険料を滞りなくまたは滞りなく支払う場合は、お祝い金があります。

期間中に加入された方に自治体消防50周年テレホンカードを無料で贈呈いたします。

日本消防協会・都道府県消防協会

▲一般のお客様

1人室(洗面所、トイレ付)	¥3,500
2人室(バス、トイレ付)	¥7,000

▲会員の方

1人室(洗面所、トイレ付)	¥3,200
2人室(バス、トイレ付)	¥6,400

ホテル あきた

秋田市中通4丁目3の23
 (秋田県消防会館内)電話32局4111

地域防災、災害対策に貢献!

消防ポンプ自動車
 消防被服車
 各種消火器
 消火機

株式会社 **協立** 能代消防センター

能代市栄町12の3 〒016
 TEL (0185) (52) 6361
 (52) 6494

地域防災、災害対策に貢献!

消防ポンプ自動車
 消防被服車
 各種消火器
 消火機

株式会社 **立** 能代消防センター

能代市栄町12の3 〒016
 TEL (0185) (52) 6361
 (52) 6494

猿田興業株式会社

秋田市山王六丁目10番9号 TEL 0188 (63) 1551代
 猿田興業ビル7F FAX 0188 (24) 3651

消防秋田

〒01-852 秋田県松野町
電話 1部 5円
(購読料は年会費を含む)
秋田市中通4丁目3-23
秋田県消防協会
会長 柴田康二
電話 0188-32-3791
FAX 0188-34-2706
郵便番号 010
印刷 秋田山王7丁目5-29
株式会社 松原印刷社
電話 0188-62-8760

使命達成に邁進を誓う 第五十回秋田県消防大会 大館市で開催

秋田県消防協会主催、秋田県・大館市・北秋田郡各町村及び日本消防協会後援の第五十回秋田県消防大会が、大館市大館市民文化会館において、寺田秋田県知事、北林県議会議長、島山衆議院議員、小畑大館市長など多くの来賓の臨席のもと、県内消防関係者約七、三十名が参加し、盛大に開催された。



大館は、参加者全員が起立誓いののち、奥山副会長が第五十回秋田県消防大会の開催を宣言し、殉職消防

職員の御霊に対し黙祷を捧げ、国歌斉唱の後、柴田会長が開会の挨拶を行った。次に、開催地である大館市消防局長時苗進氏、大館市長小畑元氏から歓迎と激励をこめた挨拶があり、その後、自治体消防制度発足五十周年を記念して、本年から新たに設けられた消防団活動協力事業所に対する知事表彰が行われた。

齊藤博臣団長、比内消防団、高松貞夫団長、今川清太郎団長の三氏を選出した後、第四十九回大会の決議事項の処理状況が事務局から報告された。

各議題について、各支部代表による提案主旨の説明が行われ、各議題何れも満場一致を以て採択された。また、来年の第五十一回大会の開催地を議題とし、午前中に開催された総会において内定した能代市において開催することが満場一致で決定され、能代市消防団長村田義典氏から歓迎の挨拶がなされた。

次に本大会の主旨を意義あらしむるため宣言案及び決議案が提案され、宣言案は阿仁消防団長、魚住吉二氏が、決議案は藤吉町消防団長北林昭吉氏がそれぞれ朗読し、何れも満場の拍手により採択決定をし、大

され、満場の拍手をもって承認された。続いて各支部から提案された議題について、各支部代表による提案主旨の説明が行われ、各議題何れも満場一致を以て採択された。また、来年の第五十一回大会の開催地を議題とし、午前中に開催された総会において内定した能代市において開催することが満場一致で決定され、能代市消防団長村田義典氏から歓迎の挨拶がなされた。

この後、来賓の祝辞を、秋田県知事寺田典城氏、秋田県議会議長北林康司氏、衆議院議員島山健治郎氏から朗読いただき、引き続き来賓の紹介、祝電の披露が行われた。全員が秋田県消防の歌「われらあり」を高唱し、秋田県消防福祉環境委員長山田清男氏の発声により、声高らかに万歳三唱し、最後に長谷部副会長が大会終了の挨拶を行い、二時

21表彰所に対し、知事から表彰状と記念品が贈られた。表彰式は、平成9年7月3日午後1時30分から大館市民文化会館で開催された第50回秋田県消防大会の席上で行われ、全県各市町村長から推薦のあった次の

鹿角市 (株)阿部土建
鹿角市 (株)浅利佐助商店
大館市 大森製作所 (株)
大館市 東光鉄工 (株)
鷹巣町 (株)津谷組
合川町 (株)佐藤組
阿仁町 秋田工業(株)阿仁工場
能代市 中田建設 (株)
二ツ井町 二ツ井農業協同組合
盛岡市 盛岡市農業協同組合
秋田市 秋田市農業協同組合
男前市 男前市農業協同組合
五城目町 五城目町農業協同組合
井川町 (株)スズキ部品秋田
井川町 井川町農業協同組合
大内町 菊地建設 (株)
矢島町 矢島小林工業 (株)
矢島町 ディーディーアイ秋田コンテナ工場 (株)
仙南村 (有)照井製作所
増田町 ジューキ電子工業(株)
雄物川町 秋田ナイルス (株)

活性化を図ろうとするもの、消防団員の活動については、その勤務している事業所の理解と協力が不可欠ですが、制度発足50周年を機会に、消防団員の活動に積極的に理解を示している事業所を表彰することに、その他の事業所に対する啓発とともに、消防団活動の



今川清太郎団長、三氏を選出した後、第四十九回大会の決議事項の処理状況が事務局から報告された。

各議題について、各支部代表による提案主旨の説明が行われ、各議題何れも満場一致を以て採択された。また、来年の第五十一回大会の開催地を議題とし、午前中に開催された総会において内定した能代市において開催することが満場一致で決定され、能代市消防団長村田義典氏から歓迎の挨拶がなされた。

次に本大会の主旨を意義あらしむるため宣言案及び決議案が提案され、宣言案は阿仁消防団長、魚住吉二氏が、決議案は藤吉町消防団長北林昭吉氏がそれぞれ朗読し、何れも満場の拍手により採択決定をし、大

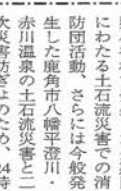
この後、来賓の祝辞を、秋田県知事寺田典城氏、秋田県議会議長北林康司氏、衆議院議員島山健治郎氏から朗読いただき、引き続き来賓の紹介、祝電の披露が行われた。全員が秋田県消防の歌「われらあり」を高唱し、秋田県消防福祉環境委員長山田清男氏の発声により、声高らかに万歳三唱し、最後に長谷部副会長が大会終了の挨拶を行い、二時

21表彰所に対し、知事から表彰状と記念品が贈られた。表彰式は、平成9年7月3日午後1時30分から大館市民文化会館で開催された第50回秋田県消防大会の席上で行われ、全県各市町村長から推薦のあった次の

鹿角市 (株)阿部土建
鹿角市 (株)浅利佐助商店
大館市 大森製作所 (株)
大館市 東光鉄工 (株)
鷹巣町 (株)津谷組
合川町 (株)佐藤組
阿仁町 秋田工業(株)阿仁工場
能代市 中田建設 (株)
二ツ井町 二ツ井農業協同組合
盛岡市 盛岡市農業協同組合
秋田市 秋田市農業協同組合
男前市 男前市農業協同組合
五城目町 五城目町農業協同組合
井川町 (株)スズキ部品秋田
井川町 井川町農業協同組合
大内町 菊地建設 (株)
矢島町 矢島小林工業 (株)
矢島町 ディーディーアイ秋田コンテナ工場 (株)
仙南村 (有)照井製作所
増田町 ジューキ電子工業(株)
雄物川町 秋田ナイルス (株)

活性化を図ろうとするもの、消防団員の活動については、その勤務している事業所の理解と協力が不可欠ですが、制度発足50周年を機会に、消防団員の活動に積極的に理解を示している事業所を表彰することに、その他の事業所に対する啓発とともに、消防団活動の

平成9年度全国統一防火標語
つけた火は
ちゃんと消すまで
あなたの火



間て及大会の幕を閉じた。また、開会に先立ち、大館市消防団の伝統を誇る勇曲げつば太鼓による歓迎

社なまじり方が披露されるとともに、会場では大館曲げつば太鼓による歓迎

アトラクションが行なわれた。

しかしながら、有事の際第一線で活動する消防団の情報ネットワーク化は極めて遅れているのが現状であります。

高度な通信システムに対する国の補助制度はあるにしても、市町村負担に伴うと同時に、団員の操作技術や資格取得等の困難から整備がうまく活用できず、整備されていないのが現状であります。

このようなことから、消防団の初動体制確立のため、国が所管する消防自動車には、無線装置を標準装備とし、有事における情報通信の役割を担うよう、国による無償配備を要望するものであります。

3. 消防団員と企業の在り方について(能代市山本支部)
能代市 松谷福三副団長

消防団は、地域に発生する各種災害から、安全な暮らしを守る上で必要不可欠であります。

しかし、近年消防団は、社会経済情勢の変化に伴い、様々な課題を抱えております。特に必要緊急課題として、若年消防団員数の減少傾向があります。サマリマン団員が大部分を占める今日において、これらの団員を確保するために、企業等における充分な理解と協力が是非とも必要であり、また、訓練及び災害現場において積極的に活動しやす

阪神淡路大震災の教訓から、初動体制の遅れが問題化し、災害情報等のネットワーク化が極めて重要となっており。

国では、防災基本計画の見直しや後方支援体制の確立、特に緊急消防援助隊の設置等具体的にその体制づくりが進められております。

また、秋田県では市町村(への地盤計の設置や災害医療情報システムの確立など)等の情報交換ができるよう、行政サイドでは一定の整備が図られております。

提議案の活動に対する就業環境の改善について(鹿角支部)
鹿角市 遠藤副団長

相を呈している状況の中で、消防団員はそれぞれ企業雇用主からのご理解のもと活動が可能となっているものであります。

企業雇用主にあつては、依然として低賃金にあることから、企業の一員である消防団員が企業生産ラインから瞬時でも離脱するライオンに対する反感が声に出せない深刻な悩みがあるとうと推察されます。

このような事態を打開するため、今後、再度消防団員の活動しやすい労働環境の整備と併せ企業雇用主への協力助成制度の新設あるいは税制上における減免制度等のご検討を切にお願いするものであります。

2. 消防団の整備の充実強化について(大館北秋田支部)
合川町 小田原一団長

消防団は、地域に発生する各種災害から、安全な暮らしを守る上で必要不可欠であります。

しかし、近年消防団は、社会経済情勢の変化に伴い、様々な課題を抱えております。特に必要緊急課題として、若年消防団員数の減少傾向があります。サマリマン団員が大部分を占める今日において、これらの団員を確保するために、企業等における充分な理解と協力が是非とも必要であり、また、訓練及び災害現場において積極的に活動しやす

阪神淡路大震災の教訓から、初動体制の遅れが問題化し、災害情報等のネットワーク化が極めて重要となっており。

国では、防災基本計画の見直しや後方支援体制の確立、特に緊急消防援助隊の設置等具体的にその体制づくりが進められております。

また、秋田県では市町村(への地盤計の設置や災害医療情報システムの確立など)等の情報交換ができるよう、行政サイドでは一定の整備が図られております。

提議案の活動に対する就業環境の改善について(鹿角支部)
鹿角市 遠藤副団長

相を呈している状況の中で、消防団員はそれぞれ企業雇用主からのご理解のもと活動が可能となっているものであります。

企業雇用主にあつては、依然として低賃金にあることから、企業の一員である消防団員が企業生産ラインから瞬時でも離脱するライオンに対する反感が声に出せない深刻な悩みがあるとうと推察されます。

このような事態を打開するため、今後、再度消防団員の活動しやすい労働環境の整備と併せ企業雇用主への協力助成制度の新設あるいは税制上における減免制度等のご検討を切にお願いするものであります。

2. 消防団の整備の充実強化について(大館北秋田支部)
合川町 小田原一団長

消防団は、地域に発生する各種災害から、安全な暮らしを守る上で必要不可欠であります。

しかし、近年消防団は、社会経済情勢の変化に伴い、様々な課題を抱えております。特に必要緊急課題として、若年消防団員数の減少傾向があります。サマリマン団員が大部分を占める今日において、これらの団員を確保するために、企業等における充分な理解と協力が是非とも必要であり、また、訓練及び災害現場において積極的に活動しやす

阪神淡路大震災の教訓から、初動体制の遅れが問題化し、災害情報等のネットワーク化が極めて重要となっており。

国では、防災基本計画の見直しや後方支援体制の確立、特に緊急消防援助隊の設置等具体的にその体制づくりが進められております。

また、秋田県では市町村(への地盤計の設置や災害医療情報システムの確立など)等の情報交換ができるよう、行政サイドでは一定の整備が図られております。

提議案の活動に対する就業環境の改善について(鹿角支部)
鹿角市 遠藤副団長

相を呈している状況の中で、消防団員はそれぞれ企業雇用主からのご理解のもと活動が可能となっているものであります。

企業雇用主にあつては、依然として低賃金にあることから、企業の一員である消防団員が企業生産ラインから瞬時でも離脱するライオンに対する反感が声に出せない深刻な悩みがあるとうと推察されます。

このような事態を打開するため、今後、再度消防団員の活動しやすい労働環境の整備と併せ企業雇用主への協力助成制度の新設あるいは税制上における減免制度等のご検討を切にお願いするものであります。

2. 消防団の整備の充実強化について(大館北秋田支部)
合川町 小田原一団長

消防団は、地域に発生する各種災害から、安全な暮らしを守る上で必要不可欠であります。

しかし、近年消防団は、社会経済情勢の変化に伴い、様々な課題を抱えております。特に必要緊急課題として、若年消防団員数の減少傾向があります。サマリマン団員が大部分を占める今日において、これらの団員を確保するために、企業等における充分な理解と協力が是非とも必要であり、また、訓練及び災害現場において積極的に活動しやす

阪神淡路大震災の教訓から、初動体制の遅れが問題化し、災害情報等のネットワーク化が極めて重要となっており。

国では、防災基本計画の見直しや後方支援体制の確立、特に緊急消防援助隊の設置等具体的にその体制づくりが進められております。

また、秋田県では市町村(への地盤計の設置や災害医療情報システムの確立など)等の情報交換ができるよう、行政サイドでは一定の整備が図られております。

提議案の活動に対する就業環境の改善について(鹿角支部)
鹿角市 遠藤副団長

相を呈している状況の中で、消防団員はそれぞれ企業雇用主からのご理解のもと活動が可能となっているものであります。

企業雇用主にあつては、依然として低賃金にあることから、企業の一員である消防団員が企業生産ラインから瞬時でも離脱するライオンに対する反感が声に出せない深刻な悩みがあるとうと推察されます。

このような事態を打開するため、今後、再度消防団員の活動しやすい労働環境の整備と併せ企業雇用主への協力助成制度の新設あるいは税制上における減免制度等のご検討を切にお願いするものであります。

2. 消防団の整備の充実強化について(大館北秋田支部)
合川町 小田原一団長

消防団は、地域に発生する各種災害から、安全な暮らしを守る上で必要不可欠であります。

しかし、近年消防団は、社会経済情勢の変化に伴い、様々な課題を抱えております。特に必要緊急課題として、若年消防団員数の減少傾向があります。サマリマン団員が大部分を占める今日において、これらの団員を確保するために、企業等における充分な理解と協力が是非とも必要であり、また、訓練及び災害現場において積極的に活動しやす

阪神淡路大震災の教訓から、初動体制の遅れが問題化し、災害情報等のネットワーク化が極めて重要となっており。

国では、防災基本計画の見直しや後方支援体制の確立、特に緊急消防援助隊の設置等具体的にその体制づくりが進められております。

また、秋田県では市町村(への地盤計の設置や災害医療情報システムの確立など)等の情報交換ができるよう、行政サイドでは一定の整備が図られております。

提議案の活動に対する就業環境の改善について(鹿角支部)
鹿角市 遠藤副団長

相を呈している状況の中で、消防団員はそれぞれ企業雇用主からのご理解のもと活動が可能となっているものであります。

企業雇用主にあつては、依然として低賃金にあることから、企業の一員である消防団員が企業生産ラインから瞬時でも離脱するライオンに対する反感が声に出せない深刻な悩みがあるとうと推察されます。

このような事態を打開するため、今後、再度消防団員の活動しやすい労働環境の整備と併せ企業雇用主への協力助成制度の新設あるいは税制上における減免制度等のご検討を切にお願いするものであります。

2. 消防団の整備の充実強化について(大館北秋田支部)
合川町 小田原一団長

消防団は、地域に発生する各種災害から、安全な暮らしを守る上で必要不可欠であります。

しかし、近年消防団は、社会経済情勢の変化に伴い、様々な課題を抱えております。特に必要緊急課題として、若年消防団員数の減少傾向があります。サマリマン団員が大部分を占める今日において、これらの団員を確保するために、企業等における充分な理解と協力が是非とも必要であり、また、訓練及び災害現場において積極的に活動しやす

阪神淡路大震災の教訓から、初動体制の遅れが問題化し、災害情報等のネットワーク化が極めて重要となっており。

国では、防災基本計画の見直しや後方支援体制の確立、特に緊急消防援助隊の設置等具体的にその体制づくりが進められております。

また、秋田県では市町村(への地盤計の設置や災害医療情報システムの確立など)等の情報交換ができるよう、行政サイドでは一定の整備が図られております。

提議案の活動に対する就業環境の改善について(鹿角支部)
鹿角市 遠藤副団長

相を呈している状況の中で、消防団員はそれぞれ企業雇用主からのご理解のもと活動が可能となっているものであります。

企業雇用主にあつては、依然として低賃金にあることから、企業の一員である消防団員が企業生産ラインから瞬時でも離脱するライオンに対する反感が声に出せない深刻な悩みがあるとうと推察されます。

このような事態を打開するため、今後、再度消防団員の活動しやすい労働環境の整備と併せ企業雇用主への協力助成制度の新設あるいは税制上における減免制度等のご検討を切にお願いするものであります。

2. 消防団の整備の充実強化について(大館北秋田支部)
合川町 小田原一団長

消防団は、地域に発生する各種災害から、安全な暮らしを守る上で必要不可欠であります。

しかし、近年消防団は、社会経済情勢の変化に伴い、様々な課題を抱えております。特に必要緊急課題として、若年消防団員数の減少傾向があります。サマリマン団員が大部分を占める今日において、これらの団員を確保するために、企業等における充分な理解と協力が是非とも必要であり、また、訓練及び災害現場において積極的に活動しやす

阪神淡路大震災の教訓から、初動体制の遅れが問題化し、災害情報等のネットワーク化が極めて重要となっており。

国では、防災基本計画の見直しや後方支援体制の確立、特に緊急消防援助隊の設置等具体的にその体制づくりが進められております。

また、秋田県では市町村(への地盤計の設置や災害医療情報システムの確立など)等の情報交換ができるよう、行政サイドでは一定の整備が図られております。

提議案の活動に対する就業環境の改善について(鹿角支部)
鹿角市 遠藤副団長

相を呈している状況の中で、消防団員はそれぞれ企業雇用主からのご理解のもと活動が可能となっているものであります。

企業雇用主にあつては、依然として低賃金にあることから、企業の一員である消防団員が企業生産ラインから瞬時でも離脱するライオンに対する反感が声に出せない深刻な悩みがあるとうと推察されます。

このような事態を打開するため、今後、再度消防団員の活動しやすい労働環境の整備と併せ企業雇用主への協力助成制度の新設あるいは税制上における減免制度等のご検討を切にお願いするものであります。

2. 消防団の整備の充実強化について(大館北秋田支部)
合川町 小田原一団長

消防団は、地域に発生する各種災害から、安全な暮らしを守る上で必要不可欠であります。

しかし、近年消防団は、社会経済情勢の変化に伴い、様々な課題を抱えております。特に必要緊急課題として、若年消防団員数の減少傾向があります。サマリマン団員が大部分を占める今日において、これらの団員を確保するために、企業等における充分な理解と協力が是非とも必要であり、また、訓練及び災害現場において積極的に活動しやす

阪神淡路大震災の教訓から、初動体制の遅れが問題化し、災害情報等のネットワーク化が極めて重要となっており。

国では、防災基本計画の見直しや後方支援体制の確立、特に緊急消防援助隊の設置等具体的にその体制づくりが進められております。

また、秋田県では市町村(への地盤計の設置や災害医療情報システムの確立など)等の情報交換ができるよう、行政サイドでは一定の整備が図られております。

提議案の活動に対する就業環境の改善について(鹿角支部)
鹿角市 遠藤副団長

相を呈している状況の中で、消防団員はそれぞれ企業雇用主からのご理解のもと活動が可能となっているものであります。

企業雇用主にあつては、依然として低賃金にあることから、企業の一員である消防団員が企業生産ラインから瞬時でも離脱するライオンに対する反感が声に出せない深刻な悩みがあるとうと推察されます。

このような事態を打開するため、今後、再度消防団員の活動しやすい労働環境の整備と併せ企業雇用主への協力助成制度の新設あるいは税制上における減免制度等のご検討を切にお願いするものであります。

2. 消防団の整備の充実強化について(大館北秋田支部)
合川町 小田原一団長

消防団は、地域に発生する各種災害から、安全な暮らしを守る上で必要不可欠であります。

しかし、近年消防団は、社会経済情勢の変化に伴い、様々な課題を抱えております。特に必要緊急課題として、若年消防団員数の減少傾向があります。サマリマン団員が大部分を占める今日において、これらの団員を確保するために、企業等における充分な理解と協力が是非とも必要であり、また、訓練及び災害現場において積極的に活動しやす

阪神淡路大震災の教訓から、初動体制の遅れが問題化し、災害情報等のネットワーク化が極めて重要となっており。

国では、防災基本計画の見直しや後方支援体制の確立、特に緊急消防援助隊の設置等具体的にその体制づくりが進められております。

また、秋田県では市町村(への地盤計の設置や災害医療情報システムの確立など)等の情報交換ができるよう、行政サイドでは一定の整備が図られております。

提議案の活動に対する就業環境の改善について(鹿角支部)
鹿角市 遠藤副団長

相を呈している状況の中で、消防団員はそれぞれ企業雇用主からのご理解のもと活動が可能となっているものであります。

企業雇用主にあつては、依然として低賃金にあることから、企業の一員である消防団員が企業生産ラインから瞬時でも離脱するライオンに対する反感が声に出せない深刻な悩みがあるとうと推察されます。

このような事態を打開するため、今後、再度消防団員の活動しやすい労働環境の整備と併せ企業雇用主への協力助成制度の新設あるいは税制上における減免制度等のご検討を切にお願いするものであります。

2. 消防団の整備の充実強化について(大館北秋田支部)
合川町 小田原一団長

消防団は、地域に発生する各種災害から、安全な暮らしを守る上で必要不可欠であります。

しかし、近年消防団は、社会経済情勢の変化に伴い、様々な課題を抱えております。特に必要緊急課題として、若年消防団員数の減少傾向があります。サマリマン団員が大部分を占める今日において、これらの団員を確保するために、企業等における充分な理解と協力が是非とも必要であり、また、訓練及び災害現場において積極的に活動しやす

阪神淡路大震災の教訓から、初動体制の遅れが問題化し、災害情報等のネットワーク化が極めて重要となっており。

国では、防災基本計画の見直しや後方支援体制の確立、特に緊急消防援助隊の設置等具体的にその体制づくりが進められております。

また、秋田県では市町村(への地盤計の設置や災害医療情報システムの確立など)等の情報交換ができるよう、行政サイドでは一定の整備が図られております。

提議案の活動に対する就業環境の改善について(鹿角支部)
鹿角市 遠藤副団長

相を呈している状況の中で、消防団員はそれぞれ企業雇用主からのご理解のもと活動が可能となっているものであります。

企業雇用主にあつては、依然として低賃金にあることから、企業の一員である消防団員が企業生産ラインから瞬時でも離脱するライオンに対する反感が声に出せない深刻な悩みがあるとうと推察されます。

このような事態を打開するため、今後、再度消防団員の活動しやすい労働環境の整備と併せ企業雇用主への協力助成制度の新設あるいは税制上における減免制度等のご検討を切にお願いするものであります。

2. 消防団の整備の充実強化について(大館北秋田支部)
合川町 小田原一団長

消防団は、地域に発生する各種災害から、安全な暮らしを守る上で必要不可欠であります。

しかし、近年消防団は、社会経済情勢の変化に伴い、様々な課題を抱えております。特に必要緊急課題として、若年消防団員数の減少傾向があります。サマリマン団員が大部分を占める今日において、これらの団員を確保するために、企業等における充分な理解と協力が是非とも必要であり、また、訓練及び災害現場において積極的に活動しやす

阪神淡路大震災の教訓から、初動体制の遅れが問題化し、災害情報等のネットワーク化が極めて重要となっており。

国では、防災基本計画の見直しや後方支援体制の確立、特に緊急消防援助隊の設置等具体的にその体制づくりが進められております。

また、秋田県では市町村(への地盤計の設置や災害医療情報システムの確立など)等の情報交換ができるよう、行政サイドでは一定の整備が図られております。

提議案の活動に対する就業環境の改善について(鹿角支部)
鹿角市 遠藤副団長

相を呈している状況の中で、消防団員はそれぞれ企業雇用主からのご理解のもと活動が可能となっているものであります。

企業雇用主にあつては、依然として低賃金にあることから、企業の一員である消防団員が企業生産ラインから瞬時でも離脱するライオンに対する反感が声に出せない深刻な悩みがあるとうと推察されます。

このような事態を打開するため、今後、再度消防団員の活動しやすい労働環境の整備と併せ企業雇用主への協力助成制度の新設あるいは税制上における減免制度等のご検討を切にお願いするものであります。

2. 消防団の整備の充実強化について(大館北秋田支部)
合川町 小田原一団長

消防団は、地域に発生する各種災害から、安全な暮らしを守る上で必要不可欠であります。

しかし、近年消防団は、社会経済情勢の変化に伴い、様々な課題を抱えております。特に必要緊急課題として、若年消防団員数の減少傾向があります。サマリマン団員が大部分を占める今日において、これらの団員を確保するために、企業等における充分な理解と協力が是非とも必要であり、また、訓練及び災害現場において積極的に活動しやす

阪神淡路大震災の教訓から、初動体制の遅れが問題化し、災害情報等のネットワーク化が極めて重要となっており。

国では、防災基本計画の見直しや後方支援体制の確立、特に緊急消防援助隊の設置等具体的にその体制づくりが進められております。

また、秋田県では市町村(への地盤計の設置や災害医療情報システムの確立など)等の情報交換ができるよう、行政サイドでは一定の整備が図られております。

提議案の活動に対する就業環境の改善について(鹿角支部)
鹿角市 遠藤副団長

相を呈している状況の中で、消防団員はそれぞれ企業雇用主からのご理解のもと活動が可能となっているものであります。

企業雇用主にあつては、依然として低賃金にあることから、企業の一員である消防団員が企業生産ラインから瞬時でも離脱するライオンに対する反感が声に出せない深刻な悩みがあるとうと推察されます。

このような事態を打開するため、今後、再度消防団員の活動しやすい労働環境の整備と併せ企業雇用主への協力助成制度の新設あるいは税制上における減免制度等のご検討を切にお願いするものであります。

2. 消防団の整備の充実強化について(大館北秋田支部)
合川町 小田原一団長

い環境作りを推し進めるためにも、次の事項を要するもの。次事項を要するもの。

(1) 消防団員採用の企業等に對して、税制面の優遇措置を講ずること。
(2) 社会事業所等に勤務する消防団員が、積極的に活動できるように特別休暇制度の導入を図り、勤務評価に格差を生じないようにすること。
(3) 消防団員活動に協力した企業等に對し協賛金の交付及び表彰制度の導入を図ること。
以上、三点を、県に對し強く要望するものであります。

4. 叙勲制度について (秋田市支部)
秋田市 中泉松之助副団長



我々消防団は、組織に多大な活動体制を有し、地域の消防防災の中核的存在として、複雑多様化するあらゆる災害に對し、崇高な消防精神と果敢な活動もつて地域住民の生命と財産の安全を護つてまいりました。

しかしその一方で、団員の減少、団員の高齢化、被雇用者団員の増加による昼間消防力の低下などの諸問題を抱えており、消防団の活性化が重要な課題となっております。
活性化については、過去この大会においても再三にわたる取上げられ消防団員の福利向上のための積極的な努力がなされたいとところであります。その一環として定年制を定め、消防団員の若返りを図っておられるところも多々見られております。
このように我々消防団を

取り巻く情勢が変化し、中核叙勲制度において、功勞程度の判定基準として、功勞程度を重視しているところであります。特に死亡叙勲に係る基準が厳格化され、功勞程度を等しく判断されるよう、国に對し強く要望するものであります。

5. 消防団活動への理解と団員不足対策等について (本荘市白根支部) 鳥海町 菊地誠市副団長
一昨年の阪神・淡路大震災に元年是、後にボランティア元年といわれた大震災、救助や復旧に果たしたボランティアの功績は大きいものがあり、また、本年のナホトカ号重油流出事故の回収作業へも多数の参加者があつたことは、各種の報道により周知のところであり、

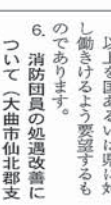


社会経済の急激な変化に伴い、火災やその他の災害が複雑・多様化する傾向にあり、また阪神淡路大震災などの大規模な長期にわたる自然災害も頻りに発生しており、地域住民の生命・財産を守るために活動する消防団の存在は益々重要になってきておられると思われ、

消防団活動は、国民の身体・生命・財産を災害から守るといふ崇高な精神のもとに行われ、最も基本的かつ重要な奉仕活動のべきであり、今後マスメディアに對して積極的に働きかけ、い必要があり、このことは、団員不足対策にも有効なことと思われ、今後、更に進んでいわれては、人口の高齢化や少子化による、特に若年層の団員不足が深刻な問題となりつつあり、こうした事態も併せて周知を図るべきであります。

最近ではボランティア活動に對する関心の高まりから、小・中学校においても積極的な取り組みがなされるようになっており、こうした折りに、学校、教育の場において、消防団の紹介し理解を促すことが、郷土の次を担う青少年の育成及び団員不足対策にも必ずや役立つことと見られるので、積極的に進めたいと思つたのであります。

6. 消防団員の処遇改善について (大曲市仙北支部) 大曲市 伊藤祐弘副団長
今年1月の「ナホトカ号重油流出事故」や5月10日「鹿角市赤川・赤川温泉土砂災害」など予想もしなかつた様な災害が、近年数多く発生し、我々消防団員の責務は益々重要になってきておられます。特に、災害発生時における消防団員の役割は救助活動、避難誘導、二次災害の警戒、監視など多岐にわたるため、肉体的にも精神的にも酷使される現状であります。



これらの避難者の捜索につきましても、家族からの届出等により、警察官、消防団員、消防団員が招集され、人名の尊重という立場から危険を伴いながらも、その活動にあつておられるのであります。

消防団活動は、国民の身体・生命・財産を災害から守るといふ崇高な精神のもとに行われ、最も基本的かつ重要な奉仕活動のべきであり、今後マスメディアに對して積極的に働きかけ、い必要があり、このことは、団員不足対策にも有効なことと思われ、今後、更に進んでいわれては、人口の高齢化や少子化による、特に若年層の団員不足が深刻な問題となりつつあり、こうした事態も併せて周知を図るべきであります。

平成8年7月4日大曲市において開催した第49回秋田県消防大会において、各支部から提案された決議事項は7件であり、関係機関に要請書を出し、その趣旨を説明し、実現されるよう要望いたしました。その結果は次のとおりである。

1. 幼少年消防育成用物件の継続交付について
日本防火協会が日本船舶振興会の助成でおこなつてきた幼少年消防育成用物件の交付事業は、17年以上経過したことから見直しが必要とされている。平成9年度は幼少年消防クラブ員帳のみとなっている。このため日本防火協会では、幼少年消防・婦人防火等民間防火組織の会・研修会の開催と防災訓練用資器材の交付、幼少年消防用ビデオの作成等防火教育事業を重点に実施しているところである。



近年、山林の開発に伴い、マイカーによる軽装備での素山採取、秋のきのこ取り等が盛んでありますが、同時にこれらのシーズンに集まるのが山の遭難であります。

消防団活動は、国民の身体・生命・財産を災害から守るといふ崇高な精神のもとに行われ、最も基本的かつ重要な奉仕活動のべきであり、今後マスメディアに對して積極的に働きかけ、い必要があり、このことは、団員不足対策にも有効なことと思われ、今後、更に進んでいわれては、人口の高齢化や少子化による、特に若年層の団員不足が深刻な問題となりつつあり、こうした事態も併せて周知を図るべきであります。

平成8年7月4日大曲市において開催した第49回秋田県消防大会において、各支部から提案された決議事項は7件であり、関係機関に要請書を出し、その趣旨を説明し、実現されるよう要望いたしました。その結果は次のとおりである。

2. 若年消防団員の確保について
消防団は、社会情勢の変化に伴い、団員数の減少、高齢化、サラリーマン化の傾向が年々進み、その対策が大きな問題になってまいりました。

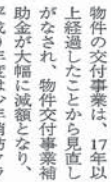


これらの避難者の捜索につきましても、家族からの届出等により、警察官、消防団員、消防団員が招集され、人名の尊重という立場から危険を伴いながらも、その活動にあつておられるのであります。

消防団活動は、国民の身体・生命・財産を災害から守るといふ崇高な精神のもとに行われ、最も基本的かつ重要な奉仕活動のべきであり、今後マスメディアに對して積極的に働きかけ、い必要があり、このことは、団員不足対策にも有効なことと思われ、今後、更に進んでいわれては、人口の高齢化や少子化による、特に若年層の団員不足が深刻な問題となりつつあり、こうした事態も併せて周知を図るべきであります。

平成8年7月4日大曲市において開催した第49回秋田県消防大会において、各支部から提案された決議事項は7件であり、関係機関に要請書を出し、その趣旨を説明し、実現されるよう要望いたしました。その結果は次のとおりである。

3. サラリーマン団員の各種資格試験準備講習
用、各種資格試験準備講習会受講料減免措置について、それぞれ関係団体に要請しております。



これらの避難者の捜索につきましても、家族からの届出等により、警察官、消防団員、消防団員が招集され、人名の尊重という立場から危険を伴いながらも、その活動にあつておられるのであります。

消防団活動は、国民の身体・生命・財産を災害から守るといふ崇高な精神のもとに行われ、最も基本的かつ重要な奉仕活動のべきであり、今後マスメディアに對して積極的に働きかけ、い必要があり、このことは、団員不足対策にも有効なことと思われ、今後、更に進んでいわれては、人口の高齢化や少子化による、特に若年層の団員不足が深刻な問題となりつつあり、こうした事態も併せて周知を図るべきであります。

前年度大会における決議事項の処理報告

1. 幼少年消防育成用物件の継続交付について
日本防火協会が日本船舶振興会の助成でおこなつてきた幼少年消防育成用物件の交付事業は、17年以上経過したことから見直しが必要とされている。平成9年度は幼少年消防クラブ員帳のみとなっている。このため日本防火協会では、幼少年消防・婦人防火等民間防火組織の会・研修会の開催と防災訓練用資器材の交付、幼少年消防用ビデオの作成等防火教育事業を重点に実施しているところである。

2. 若年消防団員の確保について
消防団は、社会情勢の変化に伴い、団員数の減少、高齢化、サラリーマン化の傾向が年々進み、その対策が大きな問題になってまいりました。

3. サラリーマン団員の各種資格試験準備講習
用、各種資格試験準備講習会受講料減免措置について、それぞれ関係団体に要請しております。

4. 消防団に理解ある雇用主の表彰について
消防団員の活動については、その勤務している事業所の理解と協力が不可欠であります。県では、消防団員活動に積極的に理解を示して、その事業所を表彰することにより、その他の事業所に對する啓発とともに、消防団活動の活性化を図る主旨から自治体消防制度発足50周年記念行事の一環として、本年度から消防団員を雇用している優良な事業所について消防団員表彰として知事表彰を行うことになりました。

5. 大震災などの大災害時に備えた消防団施設の整備について
被災した国の財政事情からして、補助対象施設の新設は極めて実現困難な状況下にあります。但し、現行制度では消防団活性化総合整備(補助)事業及び防災まちづくり(起債)事業内の一事業として対象となりますので活用して頂きたいとのことであります。

6. 消防防災施設・設備整備事業の拡充について
消防防災設備整備補助金があることには要請して、機金のあることに要請して、補助基準額は年々改善が図られていくことであります。補助率について、特別のものを除いて基準額の1/3以内と定められているため、直ちに引き上げることは、難しい状況にありますが今後とも国に強く要望してまいりました。

7. 消防団の知事表彰について
県はさまざまな行政改革の推進のなかで各種表彰制度の見直しを行つておられますが、特に消防団員表彰についてはこれを縮小することなどであり、消防団員表彰の活性化を図る主旨から自治体消防制度発足50周年記念行事の一環として、本年度から消防団員を雇用している優良な事業所について消防団員表彰として知事表彰を行うことになりました。

地域の防災、災害対策に貢献!

消防 設備

ポンプ自動車 火災報知器
小型ポンプ スプリンクラー
ホース 消火器

猿田興業株式会社

秋田市山王六丁目10番9号 TEL0188 (63) 1551代
猿田興業ビル7F FAX0188 (24) 3651

株式会社 高義商会

トールハツト消防ポンプ自動車 消防ポンプ自動車 消防ポンプ自動車 消防ポンプ自動車
消防ポンプ自動車 消防ポンプ自動車 消防ポンプ自動車 消防ポンプ自動車

トールハツト消防ポンプ自動車 消防ポンプ自動車 消防ポンプ自動車 消防ポンプ自動車
消防ポンプ自動車 消防ポンプ自動車 消防ポンプ自動車 消防ポンプ自動車

〒012-01 本社 秋田県稲川町 電話(0183)(42)2125
〒019-05 十文字町本町 電話(0182)(42)0032

講習日(木)	講習の種類	場所
9月4日(木)	甲種1類・乙種1類	秋田市山王4丁目212
9月5日(金)	甲種1類・乙種1類	みずほ苑
9月8日(月)	甲種4類・乙種4類	
9月9日(火)	甲種4類・乙種4類	
9月10日(水)	乙種6類	
9月11日(木)	乙種6類	

「消防設備士試験準備講習会」案内
平成九年年度消防設備士試験が、十月十六日(日)に行われ、秋田県消防設備士協会では受験者のための準備講習会を次のとおり実施します。

受付期間 平成九年八月一日(金)～八月十日(金)
お問い合わせ先 秋田県消防設備士試験会(畜産会館内) 電話(018)355158

消防秋田

社 長 松野 隆 吉
代 理 長 松野 隆 吉
定 員 1部 5円 (含む) 23
(秋田県中津川4丁目5番23
秋田県消防協会 秋田支部
秋田県 秋田 康二部
会長 松野 隆 吉
電話 0188-32-3791
FAX 0188-34-2706
郵便番号 010
秋田県山王7丁目5番5-29
株式会社 秋田印刷社
電話 0188-62-6760

平成九年度 防災用車両・資器材交付式

青森市で開催

財団法人日本消防協会が主催する、平成九年度北海道・東北ブロック防災用車両等資器材交付式が八月二十一日(木)午前十時から、青森県の青森県消防学校を会場に関係者多数が出席して開催された。

式典は、徳田日本消防協会会長のあいさつに続いて、各車両資器材の受領者が一人ひとり壇上にあがり、記念キー等の交付を受けたあと、消防庁長官(代理)、青森県知事(代理)、青森市長(代理)から祝辞が読み上げられ、続いて青森県消防団長田沼防団長が受領者を代表して謝辞を述べ、交付式を終了した。

今回の青森会場の交付物はポンプ三十三台、応急救護器具十一セットとなっている。



引き続いて行われた消防技術大会では、青森地域広域消防本部小泉広養係長の指揮のもとに二地区の婦人消防隊及び青森消防本部の消防隊が参加し、青森県救急車救助工車九台、C級可搬消防ポンプ付軽積載車十台、軽可搬付けた三名が救助を求めた。

平成九年度全国統一防火標語 つけた火は ちゃんと消すまで あなたの火

いふという想定で、訓練が実施された。

なお、本県に交付された防災用車両等及び交付先は次のとおりである。

- 小型動力ポンプ付積載車
- 十文字町消防団
- C級可搬ポンプ付軽積載車
- 大館市婦人消防隊
- D一級軽可搬消防ポンプ

大館市第一婦人消防隊
上小阿仁村婦人消防隊
井川町泉岳地婦人消防隊
横手市十二社婦人消防隊
湯沢市高野婦人消防隊
応急救護器具
能代市鶴形地区婦人消防隊

消防団活動協力事業所紹介

地域における消防活動の促進に貢献した事業所として、七月三日の秋田県消防大会の席上で、県内二十一事業所に対し、表彰状が行われた(既報)が、その中から次の三事業所についての表彰事由を紹介いたします。

- 機楽利佐助商店(鹿角市) 従業者数四十九名(内消防団員七名)
本事業所は、明治五年五月創業し、食文化を支える本格派の「福寿」味噌、醬油、つゆの製造元である。
- 二ツ井町農業協同組合 従業者数一八二名(内消防団員八名)
二ツ井町農業協同組合は、営農指導はもとより農機具販売、生活用品の購買、金融サービス等多角的な事業を推進し、町内各地区に施設を有し、従業者一八二名と町経済の中核となっており、従業者中消防団員は八名である。
- 秋田ナイルス株式会社(雄物川町) 従業者数二〇〇名(内消防団員五名)
同社は、自動車電器品の専門メーカーであり、昭和四十九年に町の勝致企業として合併継造、換物加工、プレス加工、樹脂射出成形等の工場として設置され、当町に大きく根付いている。

対談

山岳遭難防止について 秋田県消防防災課

問 キノコ採りのシーズンになり、遭難事故が心配されますが、初めに県内の山岳遭難事故の実情についてお話をいただけますか。

答 昨年一年間の山岳採り遭難事故は四十七件発生し、十三人の方が亡くなっていました。

今年は、春の山岳採り遭難事故だけで二十九件発生し、すでに四人の方が亡くなっており、この内、秋田市の山で遭難された方は、家族の方から強い要望もありまして、未発見のまま捜索が打ち切られており、真取りシーズンが本格化する時期を迎え、大変頭の痛いところです。

問 随分、多くの方が遭難していますが、なぜ山岳採りの遭難事故が無くならないのでしょうか。

答 そうした遭難事故をなくす良い方法はないものでしょうか。

問 家族にも知らせない舞タケ採りに至っては、捜索仕様がないうことになり、秋の山岳採りシーズンでは、全県規模で「捜索費用」を中心に広報していたらどうでしょうか。

問 「捜索費用」の広報とはどんな方法でしょうか。

答 捜索活動には、空と陸上からの捜索がありまして、

空から捜索するためには民間ヘリを借り上げますと五十万から八十万円かかるようです。幸い、県警、秋田救急隊にヘリコプターがあり、その分の費用は直接的にはかかりませんが、問題は地上からの救助に要する費用が遭難者や家族の方々に大きな負担となるといふことです。

問 捜索に要する費用はどの位かかるのですか。

答 この捜索費というのは、原因者負担の原則があまりあつて、あくまでも遭難者の

家族から、捜索費用がかかってもいいから救ってほしい、という要請があつた場合、職務として捜索活動に従事する警察官や消防隊員、役場職員は別として、それ以外に人員が必要と判断された場合は「消防団」や「専門家」を捜索隊に加える場合がありまして、この方々に支払われる捜索費用といふことです。

問 捜索費用が随分高いように思うのですが。

答 個人的な趣味や欲望のために無理をした挙句に遭難しているわけですし、家族から要請があれば、捜索隊員に本来の仕事を手を休

で、各地区で様々な業種に従事しており、有事の際は素早い連絡網で出動できるような事業所の配属がなされている。

特に、農協スーパーマーケット、Aコープは二ツ井藩里地区消防本部の教習員という立地条件のため、消防団の出動とほぼ同時に同店に勤務する消防団員が出動をされており、また、ポンプ操法や規律訓練の練習場所の提供など活動への貢献は大きなものである。

平成四年には、同社に勤める団員で構成される第五分団が、小型ポンプの部において、支部大会で優勝し、支部代表として秋田県消防団法大会出場している。

また同大会で、同社に勤務している団員が出場する場合は公休扱いとしており、更に大会が近づけば練習が無理な不行なよう勤務時間等に調整、配慮するなど団員が活動しやすい環境をつくりあげている。

以上のように、消防の活動に對し、事業所の中でも最も理解、協力している事業所であり、その功績は誠に顕著と認められます。

でもらつて危険な救助活動に出動していただくわけですから、高い安いはなく、妥当な金額だと思います。

問 無理な山岳採りで遭難すれば、多くの方々に迷惑がかかります。経済的に大きな負担になることがわかりました。最後に山岳採りに注意すべき事項がありましたらまとめていただけますか。

答 言い尽くされていることですが、山に入る場合は単独では入らないこと、家族へ必ず具体的な行き先や帰る時刻を知らせることを徹底していただくこと、登山では必ず登山届を提出し、同行者から登山届を回収していただくこと、食料と雨衣・防寒具、食料と雨衣・防寒具に欠かせないカガミ等の光る物も必ず携帯していただくこと、最後に秋田県山岳採り遭難対策協議会作成の「平成七年度山岳採り遭難のまじろ」を必ず読んでいただくこと、先んずから、お母さん、今までの時は、お母さんの息子でよかった。」

「月曜から遭難して、今日の水曜、お母さん、ごめんない。」

助かるようがんばるけど、雨と寒さがとてもつらい。今日は元気だけど、この先わからない。もしもこの時は、お母さん、今までの時は、お母さんの息子でよかった。」

株式会社タカギ

秋田県横手市寿町2番9号
TEL (0182) (32) 3880

(営業種目)

日本機械自動車ポンプ
トールポンプ
各種消防機械器具
消防設備保守点検

旗ヶケン
半旗・ゼツ
天勝・タオル
防手・類名
消優手旗

寺田染工場

横手市清川町 32-0416

第十三回全国婦人消防操法大会 大館市第一婦人消防隊 惜しくも入賞を逸す

日本消防協会主催の第十三回全国婦人消防操法大会は、十月二十三日(木)神奈川県横浜市戸塚区の横浜消防訓練センターで各都道府県の代表四十七隊が出場し、約一、五〇〇名の観衆が見守るなか熱戦が展開された。

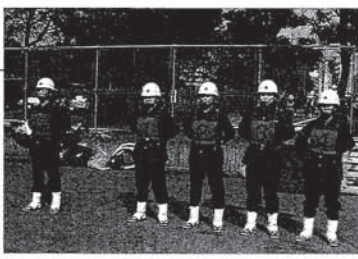
大会は午前九時、音楽隊の演奏する行進曲に乗って各選手団が堂々の入場行進を行い、国旗掲揚、徳田正明大会会長あいさつの後、内閣総理大臣(代理)の祝辞があり、審査長(消防大学校長)の競技上の注意、選手宣誓が行われた後、消防操法を競った。

本県代表の大館市第一婦人消防隊は、小山田昭一県地方部長をはじめ団幹部や家族など四十名の応援団の声を背に、第一組二コースに出場し、平常の訓練成果を発揮し善戦したが、惜しくも入賞を逸した。選手たちの皆さん本当に苦勞様でした。

全大会への出場隊員は三十代、四十代のママさん隊員、主婦業をこなす一方、看護婦、会社員、理容師、パートなど、ほとんどの隊員に就いてはいる。このため訓練は全員が集まることのできる夜間が中心。隊員らはそれぞれの仕事を終えた後、家族の食事を作った上で参加し、今年六月から週二回の訓練を重ね「仕上りも上々」の状態で家族、婦人消防隊員の声援を受けながら入賞を目指し全大会へと臨んだ。

大会は一回目の二コースで結果は五十九秒と普段のタイムより八秒も遅く大舞台の背後の操法を実施する難しさを、平常心の大切さを実感させられた。敢闘賞受賞が入賞を果すができなかったが、長い訓練を通じ、あらためて隊員のチームワークのすばらしさを、優しさ、協力の大切さを、家族からは、理解と思いやりを実感した大会となりました。

長い訓練の間、頑張ってくれた隊員、そして応援を下さったみなさんに感謝と御礼を申し上げます。



大館市第一婦人消防隊の選手たち

大館市第一婦人消防隊 隊長 成田敏子

「第十三回全国婦人消防操法大会」が横浜市日本消防協会中央消防訓練場で十月二十三日行われ秋田県からは大館市第一婦人消防隊が出場した。

大館市第一婦人消防隊は平成9年10月県内では由利郡西目町に次いで二番目に誕生。

複雑多岐化する災害予防、警備、鎮圧などの的確な対応が求められる中、女性ならではの思いやりや優しさなどソフト性を生かしてほしいと導入された。

二番員 富賀崎 民子
上位入賞を目指しての練習でした。口にははななくちでも、だれしも同じ気持ちで行ってあげたいという気持ちで頑張っていました。普段の練習通りに行っていたら入賞は出来ると思っていたのですが、精神的な弱みが出てしまい「全大会」というプレッシャー

一番員 佐藤 真由美
主婦、仕事、操法の両立と、練習の疲れを職場に持ち越さないことに努めたので、毎日時間がとの戦いでした。結果に関しては、二年間やってきてなぜかここで成果を発揮できなかったのかという悔しい気持ちでいっぱいですが、今はゆっくり休んで、また新たな気持ちで頑張りたいと思っています。

四番員 富樫 たえ子
練習では、頭では分かっているつもりですが、実際に動くときに体が思うように動かない感じがするところ、何度かありました。それがどうもみんなと動かし合っていくうちに、本番直前には自分でも納得いく操法ができるようになり、いざ本番とほりきったのですが、今度は緊張してしまい「いつもうるさくにやらねば」というプレッシャーに苦しんでしまいました。応援して下さいました多くの人に感謝申し上げます。

補助員 佐々木 豊子
家を空けたのは初めてだったのでとても心配だったのですが、「行ってこい」という言葉に背中を押される形で出発しました。子供が女の子で、茶わん洗いをやってくれて助かりました。大会直前は、食事についてもとっとうせいか平常心というわけにはいきませんでした。が、家に帰って結果を報告し「残念だったけど、よく頑張った」と言われてはじめてほった気持ちになりました。

指揮者 一関 隆子
「うなったら聞き直して頑張れ」と家族に言われつつもそれが私の心の支えでした。その上練習の時には子供のご飯支度、本番で

平成9年度上半期(1月~6月)における火災の概況(概数)

1 全国の概況		2 出火原因別にみた火災発生状況		3 死傷者の発生状況			
(1) 出火件数 平成9年度上半期における総出火件数は34,248件で、これは1日当たり約189件、約8分に1件の火災が発生したことになりました。これを火災種別ごとにみますと、以下のとおりです。		全国火災34,248件を出火原因別にみますと、以下のとおりです。		(1) 火災種別死者発生状況 全死者1,231人について火災種別ごとにみますと、以下のとおりです。			
総出火件数	34,248件	たばこ	4,048件 (11.8%)	建物火災	854人 (69.4%)		
建物火災	18,241件 (53.3%)	放火	3,437件 (10.0%)	林野火災	19人 (1.5%)		
林野火災	2,850件 (8.3%)	放火の疑い	3,053件 (8.9%)	車両火災	116人 (9.4%)		
車両火災	3,602件 (10.5%)	たき火	3,040件 (8.9%)	船舶火災	1人 (0.1%)		
船舶火災	56件 (0.2%)	こんろ	3,027件 (8.8%)	航空機火災	2人 (0.2%)		
航空機火災	2件 (0.0%)	火あそび	1,572件 (4.6%)	その他火災	239人 (19.4%)		
その他火災	9,497件 (27.7%)	ストーブ	1,215件 (3.5%)	(2) 死者の発生した経過別死者発生状況 全死者1,231人について、死者の発生した経過別にみますと以下のとおりです。			
また、それぞれを前年と比べますと、以下のとおりとなります。		火入れ	845件 (2.5%)	逃げおくれ	550人 (44.7%)		
総出火件数	-3,215件 (-8.6%) 減少	焼却炉	674件 (2.0%)	放火自殺	411人 (33.4%)		
建物火災	-681件 (-3.6%) 減少	電灯・電話等の配線	590件 (1.7%)	着衣着火	107人 (8.7%)		
林野火災	-662件 (-18.8%) 減少			出火後再進入	15人 (1.2%)		
車両火災	90件 (2.6%) 増加			その他	148人 (12.0%)		
船舶火災	-12件 (-17.6%) 減少			(3) 年齢階層別死者発生状況 爆発を除く死者1,224人について、年齢階層別にみますと、以下のとおりです。			
航空機火災	-1件 (-33.3%) 減少			5歳以下	25人 (2.0%)		
その他火災	-1,949件 (-17.0%) 減少			6~64歳以上	695人 (56.8%)		
(2) 死傷者数 平成9年度上半期における死者数は1,231人、負傷者は3,974人で、これは1日あたり死者が6.8人、負傷者が22.0人それぞれ発生したことになりました。また、死者は、火災27.8件に1人、負傷者は8.6件に1人発生したことになります。				65歳以上	489人 (40.0%)		
死者数、負傷者数についてそれぞれ前年と比べますと、以下のとおりです。	死者	7人 (0.6%) 増加			年齢不明	15人 (1.2%)	
死者	7人 (0.6%) 増加	負傷者	-640人 (-13.9%) 減少				
負傷者	-640人 (-13.9%) 減少						
(3) 火災による損害 続いて火災による損害については、以下のとおり							

株式会社タカギ

秋田県横手市寿町2番9号
TEL (0182) (32)3880

(営業種目)

日本機械自動車ポンプ	キンバイホース
トナーポンプ	シパウラポンプ
各種消防機械器具	各種消火器
消防設備保守点検	

消防団員のための 消防互助年金

10年確定年金
10年保証終身年金

特別年金
年金は毎年3%複利で増

年金開始前の死亡・解約に一時金
掛金払込中に死亡の場合は外に弔慰金
加入申込みは消防事務担当へ

森田ポンプ
ラビットポンプ
桜ホース・ソフト吸管
消防被服一式
各種消火器
消防機器一式

株式会社 協立
株式会社 能代消防センター

能代市栄町12の3 〒016
TEL (0185) (52)6361
(52)6494

消防団員指導員研修 県消防学校で開催

県消防協会では十一月十一日(火)から十三日(木)までの三日間、消防団員幹部を対象に日本消防協会の委託事業としての「消防団員指導員研修」を秋田県消防学校において、同校の協力を得て実施した。

この研修は、地域防災の中核としての役割を果たす消防団員の任務の重要性に鑑み、これら消防団員の防災技術の向上を図るため、消防団員の教育訓練の指導にあたる者を養成することを目指すとして行われたもので、今回は十七名の方々が終始熱心に受講し、有意義に修了した。

修了者には、日本消防協会長が修了証及び指導員章(一日)火から十三日(木)までの三日間、消防団員幹部を対象に日本消防協会の委託事業としての「消防団員指導員研修」を秋田県消防学校において、同校の協力を得て実施した。

この研修は、地域防災の中核としての役割を果たす消防団員の任務の重要性に鑑み、これら消防団員の防災技術の向上を図るため、消防団員の教育訓練の指導にあたる者を養成することを目指すとして行われたもので、今回は十七名の方々が終始熱心に受講し、有意義に修了した。

修了者には、日本消防協会長が修了証及び指導員章(一日)火から十三日(木)までの三日間、消防団員幹部を対象に日本消防協会の委託事業としての「消防団員指導員研修」を秋田県消防学校において、同校の協力を得て実施した。

県内で様々な火災予防行事

イベントや訓練で徹底を図る
秋の火災予防運動は、11月2日から8日までの1週間にわたり行われ、県内は一斉に火の用心が地域や職場でアピールされ、イベントや訓練を通して徹底を図った。

初期消化は 大切に
阿仁町では婦人消防隊が現在十九隊組織されており、火災予防に對する意識向上の目的で毎年、春秋の火災予防運動期間中、軽可搬ポンプによる放水訓練及び各家庭の防火診断を実施している。

この中でも根子地区婦人消防隊は、特に活動が活発で毎月十日の防火の日には地域の巡回等を行い、また冬期間は消火栓等の除雪を行うなど地域に密着した活動を積極的に進めており、この地域では昭和二十

三年以来無火災が続いている。また、軽可搬ポンプ操作の普及に力を入れ、婦人操作の普及を代表として全県大会に出場するなど活躍している。

根子地区婦人消防隊隊長は「これからは地域のために、皆で協力し合い火災予防に努めたい」と言っている。



「消防ふれあい広場」
男鹿地区消防本部では、男鹿地区消防本部では、

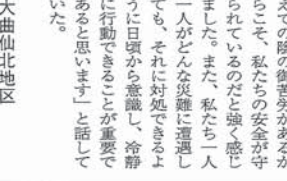
秋の火災予防運動の行事の一つとして十一月三日、ジョイフルシティ男鹿の駐車場において「消防ふれあい広場」を開催しました。心配されていた天気も朝からまぶしいばかりの好天に恵まれ、まさにふれあい日和でした。

イベントの内容としては、シヨッピングセンター駐車場の一角を使用し、①高所放水車の体験乗車、②ミニ消防車、ミニ救急車の乗車、

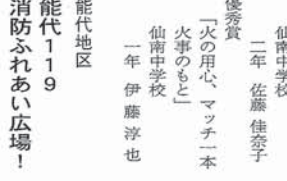


山本郡南部地区 幼年消防クラブの防火パレード
秋の火災予防運動期間中の十一月七日(金)、山本郡南部地区消防本部では、琴丘幼稚園幼年消防クラブの合同防火パレードを行った。パレードは琴丘保育園前からスタートして鹿渡駅を通過し、役場前までの商店街通りを約二回にわたって行進した。園児らに「火の用心を訴えた。」

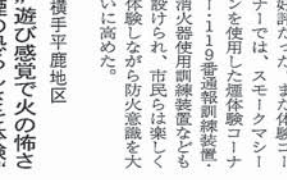
幼年消防クラブは、平成四年十一月、山本郡南部地区幼年消防クラブが、足と同時、山本郡南部地区の全部の保育園等に(一四保育園)結成している。パレードは、園児の防火意識向上と健全育成、住民への火災予防の普及を図ることを目的に各園で毎年行われており、



大曲仙北地区 中学生防火弁論大会
県消防協会大曲市仙北郡支部では、中学生の防火意識を高めると共に地域住民



能代119 消防ふれあい広場!
十一月八日、能代地区消防署主催の「第五回119消防ふれあい広場」が大勢の参加で、秋の火災予防運動の一環として去る十一月四日、五日の両日、園内の幼年消防ク



横手平鹿地区 遊び感覚で火の怖さ 煙の恐ろしさを体験
横手平鹿地区消防本部では、秋の火災予防運動の一環として去る十一月四日、五日の両日、園内の幼年消防ク



株式会社タカギ
秋田県横手市寿町2番9号
TEL (0182) (32) 3880

(営業種目)

日本機械自動車ポンプ	キンパイホース
ターボポンプ	シンパウラポンプ
各種消防機械器具	各種消火器
消防設備保守点検	

秋の火災予防運動の行事の一つとして十一月三日、ジョイフルシティ男鹿の駐車場において「消防ふれあい広場」を開催しました。心配されていた天気も朝からまぶしいばかりの好天に恵まれ、まさにふれあい日和でした。

イベントの内容としては、シヨッピングセンター駐車場の一角を使用し、①高所放水車の体験乗車、②ミニ消防車、ミニ救急車の乗車、

山本郡南部地区 幼年消防クラブの防火パレード
秋の火災予防運動期間中の十一月七日(金)、山本郡南部地区消防本部では、琴丘幼稚園幼年消防クラブの合同防火パレードを行った。パレードは琴丘保育園前からスタートして鹿渡駅を通過し、役場前までの商店街通りを約二回にわたって行進した。園児らに「火の用心を訴えた。」

幼年消防クラブは、平成四年十一月、山本郡南部地区幼年消防クラブが、足と同時、山本郡南部地区の全部の保育園等に(一四保育園)結成している。パレードは、園児の防火意識向上と健全育成、住民への火災予防の普及を図ることを目的に各園で毎年行われており、

大曲仙北地区 中学生防火弁論大会
県消防協会大曲市仙北郡支部では、中学生の防火意識を高めると共に地域住民

能代119 消防ふれあい広場!
十一月八日、能代地区消防署主催の「第五回119消防ふれあい広場」が大勢の参加で、秋の火災予防運動の一環として去る十一月四日、五日の両日、園内の幼年消防ク

横手平鹿地区 遊び感覚で火の怖さ 煙の恐ろしさを体験
横手平鹿地区消防本部では、秋の火災予防運動の一環として去る十一月四日、五日の両日、園内の幼年消防ク

最後に参加園児に細やかなるが記念品を贈り防火教室を無事修了した。この

ホテルあきた
秋田市中通4丁目3の23
(秋田消防会館内)電話32局4111

▲一般のお客様	¥3,500
1人室(洗面所、トイレ付)	¥7,000
2人室(バス、トイレ付)	
▲職員の方	¥3,200
1人室(洗面所、トイレ付)	¥6,400
2人室(バス、トイレ付)	

新年あいさつ

消防大学校長
北 神 智



平成十年の新春を迎え、謹んで年頭のごあいさつを申し上げますとともに、消防関係者の皆様方の日頃の御活躍に対し心から敬意を表する次第であります。

本年の三月には、昭和二十三年三月七日に消防組織法が施行され、市町村消防の原則に基づく今日の消防制度が確立して以来、ちょうど五十周年を迎えることとなります。我が国の消防は、この間関係各位のたゆまぬご尽力の積み重ねにより着実に発展を遂げてまいりました。さらには、消防力の充実強化に向け、消防大学校としては、今後とも広い視野と高度な知識、技

新年のご挨拶

陸上自衛隊第二十一普通科連隊長兼秋田駐屯地司令
一等陸佐 伊藤 衆男



平成十年の輝かしい新春を迎えられ、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

消防関係者の皆様には、日頃からの御活躍と御苦労に対し深く敬意を表しますとともに、平素から自衛隊に対する御理解と御協力を賜り心からお礼申し上げます。願いますと、昨年五月に発生した鹿角市八幡土石流災害においては、消防防災関係者の密接な連携により被害を最小限にとどめ、迅速な復旧活動をもって早期に民心を安定させたこと

とは、日頃地域防災の第一線に立つ消防関係者の災害から県民の生命と財産及び生活を守る崇高な使命を全うするゆえのきい努力の結果であり、誠に頼もしく感ずる次第であります。又、全県消防法大会に合せ実施された「自治体消防五十周年記念フェスティバル」においては、県内各地の消防団員や婦人消防隊員による消防操法の実演、鹿角市八幡平で発生した土砂災害の模様や各種消防活動の様子を伝えるパネル展を実施され、県民の消防防災意識を高揚させるための様々な努力に改めて敬意を表す次第であります。さて、我が秋田自衛隊においても、昨年十一月「秋田県大震災を想定した災害

年頭のごあいさつ

秋田県警察本部長
田村 正博



平成十年の新春を迎え、消防関係者の皆様方に謹んで年頭のごあいさつを申し上げます。

さて、我が日本列島は、地震や火山活動が活発な環太平洋変動帯に位置し、台風の影響地帯でもあるなど、

年頭のごあいさつ

秋田県指定水防管理団体連合協議会会長
大館市長 小畑 元



平成十年の年頭にあたり、金県の水防、防災関係の皆様方に謹んで新年のお慶びを申し上げます。

さて、皆様方の年頭の所感とされることは、「この一年を災害もなく平穏に」という思いではないでしょうか。一年を災害もなく平穏に」と存じますが、この思いは本協議会においても同様でありまして、できるものならば水防活動のない一年であってほしいものと願わずにはおられません。昨年を顧みますと、全国的には過去にないほど多数上陸した台風による洪水被

害や土石流災害が発生しており、多くの貴い人命を奪われております。本県におきましても、五月の八幡平津川・赤川温泉一帯における大規模な土砂災害に始まり、毎月のようには、県民生活の安寧を脅かすべく、防災活動の一環として、本年五月に本市において開催される平成十年度市川水防演習に積極的の参画することといたしております。消防と水防は不離一体の関係にありますので、今後とも本協議会にご協力を賜りますようお願い申し上げます。また、皆様のご多幸を祈念いたしまして、新年のごあいさついたします。

年頭のご挨拶

秋田県消防長
会長 高橋 弘



秋田県が昭和・男鹿インターチェンジまで全線開通大船スカイドームの完成等明るい話題もあり、総体的には変動の多い一年であったと率直な感想であります。

また一方、最近の大きな災害の発生状況を言いますと、国外ではインドネシアの森林火災、国内では鹿児島県出水市および本県鹿角市の土砂災害等々何れも自然現象に加え人為的な要因が幅を奏した災害と思われるものが多く、複雑かつ大規模化する傾向にあり、我々消防関係者に多くの問題を提起しております。

阪神淡路大震災以後、大規模災害に対処するため、市町村においては地域防災計画の見直しや、その区域を越えて機動的、効果的に対処し得る防災関係機関相互の連携強化をはじめとする広域防災応援体制の確立、更には広域かつ緊急事態に対処するための緊急消防援助隊の体制化等が着々と整備されてきております。

ち早く察知し、避難措置を講ずる等の被害を未然に防止し得たのも、日ごろの皆様のこうした活動の成果と高く評価されているところであります。ところで、災害や事故のない明るく安全な社会の実現は、県民共通の願いであります。警察といたしましては、「県民の期待と信頼にこたえる警察」を基本方針に、安全で安心できる地域づくりのため、県民の視点に立った警察活動を推進しているところでありますが、

その中でも、災害等の突発事案対策として、都道府県警察の枠を越えて活動できる広域体制を整備し、互に「災害ヘリコプター」や「災害ヘリコプター」や「災害ヘリコプター」を平成十一年度には、災害や救助活動にも十分対応できる中型ヘリコプターに更新する予定であります。さらには、大規模災害対策用装備機材の整備、各種訓練の実施等県民の安全確保とその信頼に応えられる体制の整備に努めているところであります。

田中には、地震の空白域があり、それに対する備えの必要性が指摘されているところでもあることから、消防の皆様をはじめ、防災関係機関との連携の下に、県民の生命、身体、財産を守るための諸活動を確立し、推進する方針でありますので、なお一層の御協力を御挨拶をお願い申し上げます。ご多幸を祈念し、年頭のごあいさついたします。

本年九月、県が設置した「秋田県災害救済情報センター」は、県内の医療情報もとり、県外ともネットワーク出来る画期的なものであったと思います。また県では、平成十一年度運行開始を目指す、防災ヘリコプターの導入を積極的に推進しているところであり、防災関係者として一日も早い計画実現を期待して

今後とも一層の御理解とご協力を申し上げますとともに、皆様のご健康とご多幸を祈念し、年頭のご挨拶いたします。

地域防災、災害対策に貢献！
消防ポンプ自動車
小型ポンプ
ホース
設備 火災報知器
スプリンクラー
消火器
猿田興業株式会社
秋田市山王六丁目10番9号 TEL0188 (63) 1551代
猿田興業ビル7F FAX0188 (24) 3651

消防秋田

〒 秋田県秋田市長松野産青
 定価 1部 5円
 (購読料は年会費に含む)
 秋田市中通4丁目3-23
 秋田県消防協会
 編集長 藤田 誠二
 電話 0188-32-3791
 FAX 0188-34-2706
 郵便番号 010
 印刷 秋田市山王7丁目5-29
 株式会社 松原印刷社
 電話 0188-62-8760

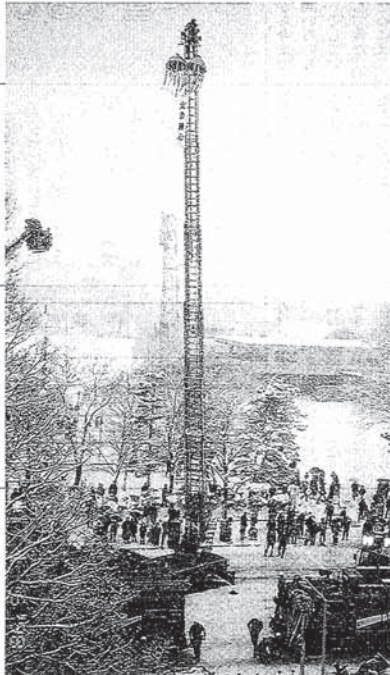
平成九年度全国統一防火標語
つけた火は
ちゃんと消すまで
あなたの火

決意も新たに県内各地で 消防五十年の年頭を飾る

消防出初式

新春を飾る恒例の消防出初式は、一月三日の若美町をトップに、八日までの間県内各市町村において、消防職員および消防関係者が多数参加して行われた。

各会場では、それぞれの地域住民らが見守るなか、陸上自衛隊秋田駐屯地音楽隊の演奏する行進曲のついで、一千名余の消防団員等の徒歩部隊が見守るなか、陸上自衛隊秋田駐屯地音楽隊の演奏する行進曲のついで、一千名余の消防団員等の徒歩部隊



観閲を行なった。続いて、沿道で多数の市民が見守るなか、陸上自衛隊秋田駐屯地音楽隊の演奏する行進曲のついで、一千名余の消防団員等の徒歩部隊が見守るなか、陸上自衛隊秋田駐屯地音楽隊の演奏する行進曲のついで、一千名余の消防団員等の徒歩部隊

新卒を飾る恒例の消防出初式は、一月三日の若美町をトップに、八日までの間県内各市町村において、消防職員および消防関係者が多数参加して行われた。

各会場では、それぞれの地域住民らが見守るなか、陸上自衛隊秋田駐屯地音楽隊の演奏する行進曲のついで、一千名余の消防団員等の徒歩部隊が見守るなか、陸上自衛隊秋田駐屯地音楽隊の演奏する行進曲のついで、一千名余の消防団員等の徒歩部隊

観閲を行なった。続いて、沿道で多数の市民が見守るなか、陸上自衛隊秋田駐屯地音楽隊の演奏する行進曲のついで、一千名余の消防団員等の徒歩部隊が見守るなか、陸上自衛隊秋田駐屯地音楽隊の演奏する行進曲のついで、一千名余の消防団員等の徒歩部隊

観閲を行なった。続いて、沿道で多数の市民が見守るなか、陸上自衛隊秋田駐屯地音楽隊の演奏する行進曲のついで、一千名余の消防団員等の徒歩部隊が見守るなか、陸上自衛隊秋田駐屯地音楽隊の演奏する行進曲のついで、一千名余の消防団員等の徒歩部隊

秋田県及び秋田消防協会では、永年にわたり消防の職務に精励し、消防の使命達成に尽力された市町村の消防職員及び関係者の方々の功労に報いるために、毎年、一月一日の佳日、に表彰しているが、平成九年度の表彰は次の方々であり、各市町村消防出初式において伝達された。

秋田県知事表彰
 ◎有功章
 大館市消防団 外馬 泰吉
 分団長 相馬 泰吉
 ◎永年勤続功労章
 ○四十年以上
 西木村消防団 団長 小松 清記
 外三四名
 ○三十五年以上
 山本町消防団

◎消防協力者
 ○火災予防運動協力者
 雄和町 星 川 蘭子
 外一名
 ○火災予防運動協力団体
 増田町西渡婦人消防団
 外三団体
 ○優良少年消防クラブ
 鹿角市下毛少年消防ク

◎功労章
 山本町消防団 分団長 新堀 鉄雄
 外二〇七名
 ◎勲章
 昭和町消防団 部長 鎌 田 康雄
 外八八名
 ◎頭巾章
 角館町消防団 班長 仙波 眞一
 外八〇〇名
 ◎頭巾章
 十文字町消防団 元団長 渡 部 忠行
 外一六名

次に、金足分団員により半鐘が打ち鳴らされ、この出場信を合図に演技が開始される。消防団員による八本のまといがふられ演技を先導し、竜吐水、大正五年製作の腕用ポンプ、刺子装束を装束した団員による台車付種載ポンプの引出しがあり、小型ポンプを積載した種車が、防火衣を装着した団員により登場するなど、明治から平成にかけての消防団の装備の移り変わりの一端が紹介された。

また続いて、救命素発射銃の発射を合図に消防車両の演技が開始され、消防本部同いの市民グラウンドでは、化学車による青、赤、黄、緑の鮮やかな一斉放水が行われる一方、けやき通りに

秋田県及び秋田消防協会では、永年にわたり消防の職務に精励し、消防の使命達成に尽力された市町村の消防職員及び関係者の方々の功労に報いるために、毎年、一月一日の佳日、に表彰しているが、平成九年度の表彰は次の方々であり、各市町村消防出初式において伝達された。

秋田県知事表彰
 ◎有功章
 大館市消防団 外馬 泰吉
 分団長 相馬 泰吉
 ◎永年勤続功労章
 ○四十年以上
 西木村消防団 団長 小松 清記
 外三四名
 ○三十五年以上
 山本町消防団

◎消防協力者
 ○火災予防運動協力者
 雄和町 星 川 蘭子
 外一名
 ○火災予防運動協力団体
 増田町西渡婦人消防団
 外三団体
 ○優良少年消防クラブ
 鹿角市下毛少年消防ク

◎功労章
 山本町消防団 分団長 新堀 鉄雄
 外二〇七名
 ◎勲章
 昭和町消防団 部長 鎌 田 康雄
 外八八名
 ◎頭巾章
 角館町消防団 班長 仙波 眞一
 外八〇〇名
 ◎頭巾章
 十文字町消防団 元団長 渡 部 忠行
 外一六名



の先端に標語ののぼりを垂れ、くす玉を割った火の用心を訴え、防火を誓い合って、十時四十五分慶賀行事を終了した。

この後、秋田市役所正庁に会場を移し、優良消防団員および消防協力者等に表彰式が行われ、知事表彰一六九名、団長、市長表彰一〇二名、消防協会会長表彰一四六名、消防長表彰八

消防功労者表彰

秋田県・秋田消防協会

株式会社タカギ

秋田県横手市寿町2番9号
 TEL (0182) (32)3880

(営業種目)

日本機械自動車ポンプ
 トーハツポンプ
 各種消防機械器具
 消防設備保守点検

キンバイホース
 シンバラポンプ
 各種消火器

▲一般のお客様

1人室 (洗面所、トイレ付) ¥3,500
 2人室 (バス、トイレ付) ¥7,000

▲会員の方

1人室 (洗面所、トイレ付) ¥3,200
 2人室 (バス、トイレ付) ¥6,400

ホテル あきた

秋田市中通4丁目3の23
 (秋田県消防会館内)電話32局4111

森田 ポンプ
 桜ホース・ソフト吸管
 各種消火器

ラビットポンプ
 消防被服一式
 消防機器一式

株式会社 協立
 株式会社 能代消防センター

能代市栄町12の3 〒016
 ⅴ (0185) (52)6361
 (52)6494

大丈夫ですか

～雪下ろしは早めに～

屋根の雪

秋田県消防防災課

本格的な冬将軍を迎える2月は寒さも一段と厳しくなり、積雪も多くなり、屋根の積雪が70センチ以上になると雪の重みで木造家屋は倒壊するおそれがありますので、早めの雪下ろしに心がけましょう。

さて、あなたの家では、雪下ろしを何回行いますか。毎年この時期には、雪下ろし作業中の事故が多発して、死者や怪我人が多数出ておられます。雪下ろしは大切ですが、作業に当たっては、次のことに十分配慮し事故に遭わないようにしましょう。

○ 雪下ろしの時は、命綱と滑り止めを確実に付け、ハシゴは倒れないようにしっかりと固定しましょう。

○ 一人で雪下ろしや雪寄せは、避けるようにしましょう。

○ 暖かい日や雨の降った後は滑りやすいので、屋根へ上がるのはやめましょう。

期 間	件 数	死傷者(人)
平成8.12～平成9.4	10	10
内 訳		
死 者	重傷者	軽傷者
2	4	4

【参考】平成8年の冬における人身雪害事故の状況

○ まわりの屋根などから雪が落ちてこまじり、十分に注意しましょう。

○ 軒先の「つらら」落としは、長い竹竿を使い、真下での作業はやめましょう。

○ 避難口や避難通路は除雪しておきましょう。

○ 除雪後は、煙突やガスホースがはさまれていないかよく点検しましょう。

○ 雪捨ては道路に出さず、指定の場所へ運びましょう。

2 平成8年冬の形態別人身事故発生状況

○ 小屋の屋根の雪下ろし中、足を滑らせ2.6m下の圧雪上に滑落した(死亡)

○ 自宅の屋根の雪下ろし中、暖気で足元を滑りだした雪に足を元をすくわれ、雪とともに3m下に滑落した。(軽傷)

○ ハシゴの途中まで登って自宅屋根の雪下ろし中、脚部の滑ったハシゴとともに2.5m下の圧雪上に転落した。(重傷)

○ スノーダンプで自宅屋根の雪下ろし中、足を滑らせ3m下の地面に転落した。(重傷)

○ 家庭用除雪機で自宅敷地内の除雪中、プランクに足を踏みつけた雪を、スイッチを切らずに手で取ろうとした。(重傷)

【特別表彰まとい】大潟村消防団が受賞

財団法人日本消防協会は、二月四日、平成九年度の「特別表彰まとい」受賞団を発表したが、本県南秋田郡大潟村消防団が優良消防団として選ばれた。

【まとい】は、全国三、六四一消防団の中から毎年十団に最高栄誉として贈られている。大潟村消防団は日本消防協会表彰協賛受賞してから十年以上長きにわたって抜群の成績を維持し、さらに消防庁長官表彰

石油ストーブなどの安全な取扱い

毎年建物火災による死者数の実に8割から9割が住宅火災によるものである。また、住宅火災による死者89人、放火自殺者等を除くと、そのうちストーブを原因としたものが133人で約15% (うち65歳以上の高齢者が89人で約67%) を占めています。(平成8年中)。移動が容易な石油ストーブは、操作が簡単なこともあり、一般家庭、事務所、作業所などにおいて暖房器具として広く用いられていますが、ストーブの使用場所の周囲に燃えやすい物があることが多く、火災に対する注意が必要となります。

○ ストーブを原因とした火災2,107件の中で石油ストーブによるものは1,432件で全体の約68%を占めています。

石油ストーブによる火災では、火をつけたままの移動や給油、カーブなどの可燃物との接触、使用方法の誤りや整備不良など、不注意により火災となるケースが多い。

○ 地震などにより転倒の恐れのある不安定な場所、部屋の出入口及び通路等での使用は避けることと、対義自動消火装置付きのものを使用すること。

○ ストーブは、必ず、障子等の燃えやすい物の近くでは使用しないこと。

また、ストーブの回りは常に整理清掃し、雑誌等の燃えやすい物を放置しないこと。

○ 地震により落下する恐れのある燃えやすいものの下にストーブを置かないこと。

○ 定期的な換気を行うこと。

○ 外出時や就寝時には必ずストーブを消火すること。

○ その他取扱説明書に記載されている事項を守って使用すること。

旗の受賞、また、秋田県消防操法大会二十四回出場、全国消防操法大会に三回出場し、平成六年には準優勝に輝くなどの功績で他の逸傑と認められたもので、県内では比内町消防団に次いで四番目の受賞となる。

表彰式は、三月七日東京日本武道館で開催される。自治体消防制度五十周年記念式典において行われる。

○ ストーブは、必ず、障子等の燃えやすい物の近くでは使用しないこと。

また、ストーブの回りは常に整理清掃し、雑誌等の燃えやすい物を放置しないこと。

○ 地震により落下する恐れのある燃えやすいものの下にストーブを置かないこと。

○ 定期的な換気を行うこと。

○ 外出時や就寝時には必ずストーブを消火すること。

○ その他取扱説明書に記載されている事項を守って使用すること。

○ 故障していたりその疑いのあるものはそのままの状態で使用せず、点検、修理した上で使用する。

○ 洗濯物を乾かす等、暖房器具本来の目的以外の使用はしないこと。

○ ストーブに適した燃料を使用し、ストーブ使用中は給油や移動をしないこと。

○ ストーブの側では、ヘアスプレー等の引火の危険があるものの使用はしないこと。

○ カートリッジタンク式のものには、タンク給油後はふたを確実に締め、漏れのないことを確認すること。

また、ストーブ点火後は正當に点火し、燃焼していることを確認すること。

○ 定期的な換気を行うこと。

○ 外出時や就寝時には必ずストーブを消火すること。

○ その他取扱説明書に記載されている事項を守って使用すること。

私は生まれてから今までの、この十三年間いろいろなことに出会い、そしていろいろな体験をしてきた。私たちが生きるためには、必要なたがたさんである。その中で「炎」という言葉がある。

私は、秋田県という雪国に住んでいる。冬はとてまた「炎」という物がなければ、とてじやないけれど、生きているには、学校から帰ってきて家に入ると体がほかほかになりはじけた気持ちにさせてくれる炎。また、私たちは毎日なにかを食べて生きています。その時は、炎を使って焼いたり、煮たりしながら作る料理もある。寒い日に、冷たい料理を食べると、ちっともおいしくはない。ただ、炎を使うことによって料理はおいしく感じる時がある。

ただ、そんな私の心を燃やしたことがあった。それは火事だ。その日の夜、私は自分の部屋にいた。すると、母がいきなり「火事だよ、急いで下におりて!!」と言われた。なにがなんだか、よく分からなかった。

外に出てみると、そこは炎の海の家が焼けていた。私の心臓はドキドキした。もう少しで私の家も焼けるところだったが、きりぎり焼かなかった。

その日以来、私は炎のお

だ。家では料理をするとき、マッチやライターを使う時などは、すこし注意して使うようになった。

先日あった、この学校の

秋田県自主防災組織育成指導者研修会

1月21日市館文化会館

新団長紹介

山本郡一ツ井町消防団長 茂呂 進

なげない炎の裏には...!?

大館市立第一中学校 一年 北林 麻衣子

防炎作文コンクール最優秀賞

秋田県消防協会大館北秋田支部

ただ、そんな私の心を燃やしたことがあった。それは火事だ。その日の夜、私は自分の部屋にいた。すると、母がいきなり「火事だよ、急いで下におりて!!」と言われた。なにがなんだか、よく分からなかった。

秋田県自主防災組織育成指導者研修会

1月21日市館文化会館

新団長紹介

山本郡一ツ井町消防団長 茂呂 進

地域の防災、災害対策に貢献!

消防 設備

ポンプ自動車 火災報知器
小型ポンプ スプリンクラー
ホース 消火器

猿田興業株式会社

秋田市山王六丁目10番9号 TEL0188 (63) 1551代

猿田興業ビル7F FAX0188 (24) 3651

総合防災設備センター

株式会社 高義 商会

ト一ハツ小動力ポンプ自動車ホー
森ジエツト被服全
消防被服全各
消火器器各
火災報知器各

(営業種目)

ト一ハツ小動力ポンプ自動車ホー
森ジエツト被服全
消防被服全各
消火器器各
火災報知器各

〒012-01 本社 秋田県福川町 Ⅱ(0183)(42)2125
〒019-05 十文字町本町 Ⅱ(0182)(42)0032

消防団員のための

消防互助年金

10年確定年金

10年保証終身年金

特別年金

年金は毎年3%複利で増増

年金開始前の死亡・解約に一時金掛金払込中に死亡の場合は外に弔慰金

加入申込みは消防事務担当へ

平成10年春の火災予防運動

4月5日～4月11日

秋田県・秋田県市町村・秋田県消防協会・秋田県少年婦人防火委員会・秋田県婦人防火クラブ連絡協議会

運動の重点

- (1) 住宅防火対策の推進
- (2) 地域における防火安全体制の充実
- (3) 特定防火対象物等における防火安全対策の徹底
- (4) 林野火災予防対策の徹底
- (5) 乾燥時及び強風時の火災発生防止対策の推進



題字 初代会長 松野 謙吉
 定価 1部 5円
 (購読料は年会費に含む)
 秋田県消防協会
 会長 栗田 康二
 電話 0188-32-3791
 FAX 0188-34-2706
 郵便番号 010-0001
 印刷 秋田市山王7丁目5-29
 株式会社 松原印刷社
 電話 0188-62-8760

平成九年度 防火ポスターの入選作品決まる

秋田県と秋田県消防協会が小・中学生から作品募集した平成九年度防火ポスターの入選作品が決まりました。

入選作品評

クレヨンと水彩を効果的に使っています。

色、人物の質、そして地色

中学校

1席 佐藤 秀巳

3席 保坂 歩美

6郷町立六郷中学校1年 斎藤 ゆかり

秋田市立東雲中学校 2年 藤田 千恵子

秋田市立大曲南中学校 2年 小嶋 慧

秋田市立藤島中学校 1年 加賀谷 聡子

防火ポスター審査評

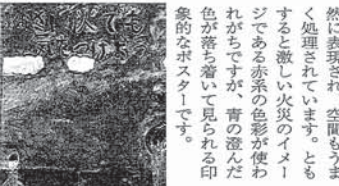
応募総数として昨年と大差がありませんでしたが、中学校の応募校が大幅に増えたのは喜ばしい傾向でした。

作品としては、小学校は身近な生活の中からの題材が多く、中学校では広く心象に訴えかけたものが多く見られました。

指導の先生にお願いですが、一年から六年まで同じ標語だけで描かせた学校がありました。いろいろな標語を入れてもっとバラエティに富んだ作品が出るようにしてください。



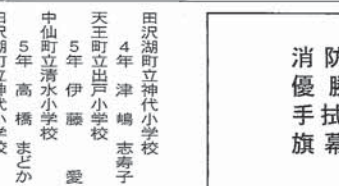
2席 星山 祐介
 千畑町立千屋小学校3年



3席 三浦 陽平
 二ツ井町立二ツ井小学校2年



2席 伊藤 ひろ子
 六郷町立六郷中学校3年



秋田市立東雲中学校 1年 高橋 響子

秋田市立藤島中学校 1年 小笠原 麻未

1席 佐藤 秀巳
 千畑町立千屋小学校3年

天王町立出戸小学校2年 千 葉 真帆子

中仙町立中仙小学校5年 高橋 佑平

2席 伊藤 ひろ子
 六郷町立六郷中学校3年

秋田市立東雲中学校 1年 高橋 響子

千畑町立千屋小学校 2年 茂内 聖巳

二ツ井町立二ツ井小学校 2年 伊藤 心

秋田市立藤島中学校 1年 小笠原 麻未

秋田市立藤島中学校 1年 加賀谷 聡子

3年生らしいやさしさが出ている画面に、ちぎった赤

包装紙を張り散らし、画面全体に動きを感じさせ、見る人に強いインパクトを与えてくれる作品です。

火の用心を働きかけているのは高学年らしいしやれたポスターとなっています。

山火事の恐ろしさを題材に描いていますが、丁寧な制作態度に好感がもたれます。

木の一木一本色彩を変えたり、重なる煙の色を変えたり細やかな

人物の動きが無理なく自然に表現され、空間もうまく処理されています。とてもすっきりとした印象が伝わってきます。

コピートの動きをうまく画面にまとめました。赤の中心がだんだん明るくなって、見る人に強い印象を与える

小さな火が、大きな火に

配色が効果的に使われています。

画面下方の赤い炎と黒い部分を丁寧に描いています。

どこまで気を配った作品で、佐藤君のポスターに対して、

い建物の影が強調され全体を安定のある作品にまとめています。

稲川町立稲川中学校3年 川村 幸子

火災の原因となる家庭内の用品をデザイン的に且効果的に並べ、色調も中学校

1席 佐藤 秀巳

3席 保坂 歩美

6郷町立六郷中学校1年 斎藤 ゆかり

秋田市立東雲中学校 2年 藤田 千恵子

秋田市立大曲南中学校 2年 小嶋 慧

秋田市立藤島中学校 1年 加賀谷 聡子

単純な炎と燃えている建物ですが、色調が見る人に自然に訴えかけてくれる力強い作品です。

レタリングがやや小さい気もしますが、白め

間色を使って落ち着いた作品となっています。

レタリングも丁寧に仕上げられて高品質の作品です。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く関連しあっています。

電話機がキャッチアップ、レイズと強く

